

# 嬉野市公共施設等個別施設計画

(案)



令和3年2月

嬉 野 市





# 嬉野市公共施設等個別施設計画

## — 目 次 —

### 第1章 背景・目的

1	計画の背景と目的	1
2	計画書の構成	2
3	計画の位置づけ	3
4	計画の期間	4
5	公共施設の現状と課題	5

### 第2章 対象施設

1	施設分類	7
2	対象施設	8
3	施設の経費と利用者数	10

### 第3章 個別施設の状態等

1	建築物の簡易劣化診断による評価	33
2	簡易劣化診断結果	35
3	施設の状況	37

### 第4章 対策の優先順位

1	改修計画の優先順位	69
---	-----------	----

### 第5章 対策内容と実施時期

1	維持管理の項目と手法等	73
2	整備水準及び改修内容	75

### 第6章 対策費用

1	現存率の算出	81
2	概算工事費の算出	83
3	事業計画	84





# 第1章 背景・目的

嬉野市公共施設等個別施設計画



## 1 計画の背景と目的

我が国の公共施設は、高度経済成長期における急激な人口増加と社会変化を受けて集中的に整備が進められてきました。このため、近年では大規模な改修が必要なものや更新時期を既に越えたものなど、老朽化対策が早急に必要となる建築物が築後30年を経過しており、今後このような施設は更に増加することが考えられます。

一方で、近年の我が国の経済状況は低迷しており、特に地方都市においては、高齢化の進展に伴う社会保障費の増加や税収の減少等により、将来の財政状況が厳しくなることが想定されています。

嬉野市（以下、「本市」という。）におきましても同様に、保有する公共施設等が昭和40年代から50年代にかけて多く整備されており、それらの施設では経年による老朽化が進んでいる中、施設の統廃合を見据えた計画的、効率的な施設管理が必要不可欠であり、今後の社会経済情勢の変化を踏まえた見直しが必要とされています。

また、国においては平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画(インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定)」を定めて、行政が保有する公共施設等の維持管理や更新を適切に推進するための行動計画の策定を要請しました。

このような認識の下、本市では公共施設やそれを取り巻く中長期的な財政状況を把握し、質と量の適正化を図り、安心・安全で持続可能な公共サービスの提供を実現することを目的とした「嬉野市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）を平成28年12月に策定しました。

本市は、総合管理計画で示した実施方針を基に、保有する施設の特徴や状況を考慮した改修内容等の検討を行い、施設ごとの中長期的な計画として「嬉野市公共施設等個別施設計画」（以下、「本計画」という。）を策定します。

## 2 計画書の構成

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に記載された項目に基づき、以下のとおり策定します。

### 【 個別施設計画書の構成 】

章	題目	内 容
1	背景・目的	<p>基本事項である「背景・目的」「計画の位置づけ」「計画期間」等を提示します。</p> <p>なお、計画期間については、建築物が経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、適宜、計画を更新することを原則とします。</p>
2	対象施設	<p>本計画策定の対象とした施設について概要を整理します。</p>
3	個別施設の状態等	<p>施設を評価するための劣化診断の手法や判定方法を検討するとともに、調査によって得られた施設の状態等について施設毎に整理します。</p>
4	対策の優先順位	<p>各施設が果たしている役割や機能、重要性、施設の利用状況等、対策を実施する際に考慮すべき事項を設定の上、それらに基づく優先順位を整理します。</p>
5	対策内容と実施時期	<p>施設の保全に関する考え方や、目標とする使用年数の設定及び耐用年数・改修周期に関する考え方を整理します。</p>
6	対策費用	<p>対象施設の新築時に対する現在価値を示す現存率や計画期間内に要する対策費用を整理します。</p>

資料：「インフラ長寿命化基本計画」記載項目を基本として一部加筆



### 3 計画の位置づけ

総合管理計画は、インフラ長寿命化基本計画の行動計画に位置づけられ、本市の公共施設等の総合かつ計画的な管理の基本方針として、上位計画である「第2次嬉野市総合計画」に即し策定を行いました。

本計画は、総合管理計画をもとに効率的な維持管理・更新等を推進していく個別施設計画の一つで、本市が保有する公共施設等を対象とした計画とします。



【 本計画の位置づけ 】

## 4 計画の期間

総合管理計画では、建築物や橋りょうは耐用年数が60年とされるこれらの施設の更新サイクルや、将来の財政・人口予測を踏まえた中長期的な視点が不可欠であることから、平成28(2016)年度から令和37(2055)年度までの概ね40年間の将来推計に基づき策定するものとしています。

本計画では、総合管理計画に即して全体計画は40年間と位置づけ、第1期として令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までの10年間について検討するものとします。

なお、これらは状況に応じて見直しを行います。

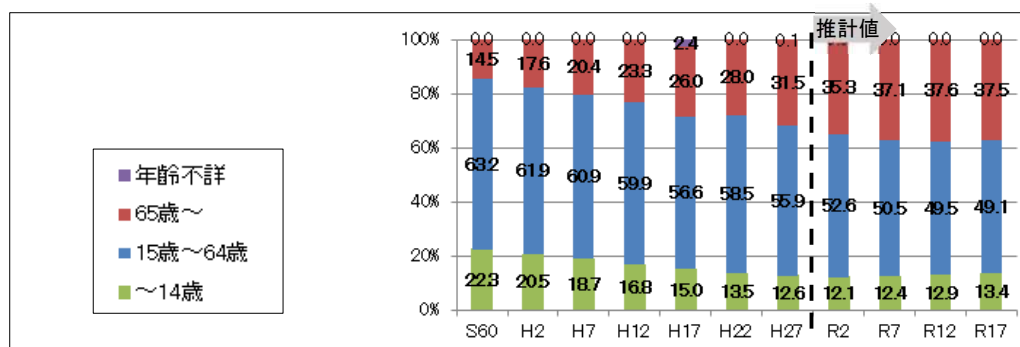
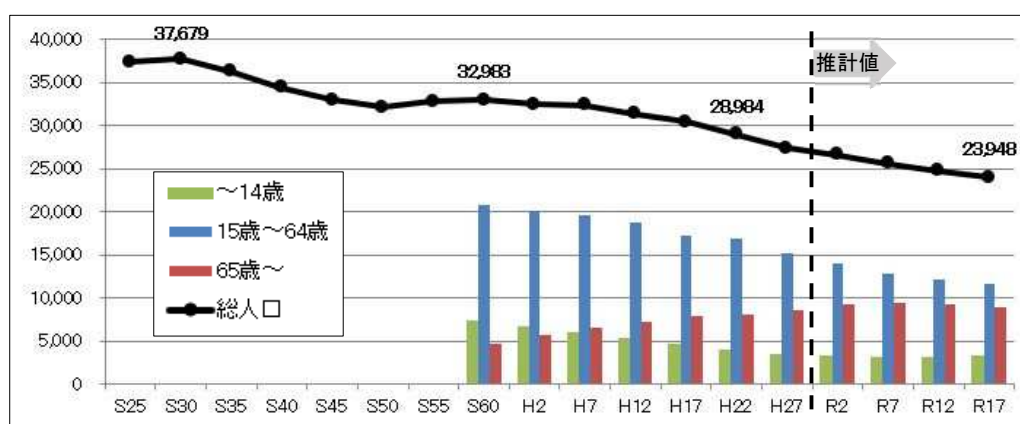


【 計画期間設定のイメージ 】

## 5 公共施設の現状と課題

### (1) 人口についての今後の見通し

- 総合管理計画によると、本市の総人口は昭和 30(1955)年の 37,679 人から減少傾向にあり、令和 17(2035)年の推計では 23,948 人(昭和 30 年の約 6 割)に減少する見込みです。
- 昭和 60(1985)年から令和 17(2035)年にかけての 65 歳以上の高齢者人口は 1.8 倍に増加することが予測されます。
- 高齢者人口が増加する一方で、15 歳から 64 歳の生産年齢人口は昭和 60(1985)年から約半分の 11,756 人まで減少することが予測されます。



資料 総合管理計画を基に一部編集

### 【 将来の人口の見通し 】

### (2) 今後の財政状況

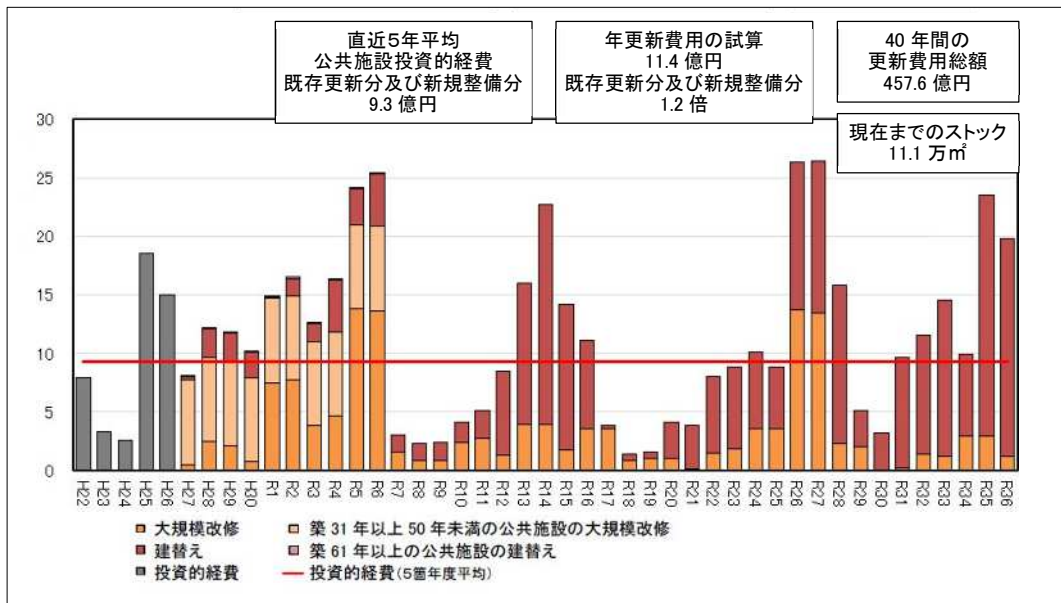
- 本市の歳入は特定財源によるものもあり、現状では概ね増加傾向にありますが、総人口や生産年齢人口の減少により、現状レベルを確保することは厳しくなることが予測されます。
- 今後も高齢者人口の増加による扶助費等の歳出の増加が見込まれるとともに、生産年齢人口の減少に伴う市税の増加が期待できない状況にあり、公共施設の維持費に充当する財源割合の減少が予測されます。

(3) 保有施設の老朽化

- 本計画の対象施設 32 施設のうち、築後 30 年を経過する建築物は 15 施設あり、全体に占める割合は 5 割弱です。既存の施設をそのまま維持しようとするれば、近い将来更新が必要となる施設が徐々に増えてくることが考えられます。
- 耐震診断もしくは耐震補強工事を行っていない施設が対象施設の約 2 割を占めています。
- 供用廃止により使用しなくなった施設については、倒壊等による人的被害の発生を防止していく必要があります。

(4) 保有施設の更新費用

- 総合管理計画では、本市が現在保有する全ての公共建築物を更新した場合、今後 40 年間で 457.6 億円(1 年あたり 11.4 億円)必要になる一方で、普通建設事業費を含む投資的経費の平成 22(2010)年度から 26(2014)年度までの 5 年間の平均は 9.3 億円となっており、更新費用が投資的経費を上回る試算結果となっています。
- 今後は歳入の増加が見込めないとされる社会経済情勢の中、老朽化が進む施設の改修や建替えに充てる財源の確保を進めるとともに、長寿命化の取り組み等による将来の更新費用の抑制や平準化を図ることが求められます。
- 現在保有している施設について、今後も同数同規模で維持・更新していくことは費用的にも無理が生じてきます。



資料 総合管理計画を基に一部編集

【 保有施設における将来の更新費用試算結果 】



## 第2章 対象施設

嬉野市公共施設等個別施設計画



## 1 施設分類

本計画は総合管理計画に準拠し、以下の分類で対象施設を整理します。

【 対象施設の分類 】

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	集会施設	嬉野市中央公民館(塩田老人福祉センター含む)、吉田公民館、コミュニティセンター「楠風館」、うれしの市民センター、久間研修センター、五町田研修センター、大草野研修センター、
	文化施設	嬉野市社会文化会館「リバティ」、嬉野市文化センター
社会教育系施設	図書館	図書館・歴史民俗資料館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	嬉野市体育館・別館、不動ふれあい体育館、嬉野市中央体育館「U-spo」
	保養施設	市営嬉野温泉公衆浴場「シーボルトの湯」
産業系施設	産業系施設	嬉野市茶業研修施設「嬉茶楽館 <sup>きんさらんかん</sup> 」、嬉野市うれしの茶交流館「チャオシル」
保健・福祉施設	高齢福祉施設	いきいきデイサービスセンター「湯っくらーと」、老人福祉保健センター、
	保健施設	嬉野市保健センター(塩田保健センター)
	子育て支援施設	嬉野小学校放課後児童クラブ
行政系施設	庁舎等	嬉野庁舎(第1庁舎、第2庁舎)、塩田庁舎
公園	公園	嬉野総合運動公園「みゆき公園」(プール・管理棟、みゆき球場・管理棟、クラブハウス、バックスクリーン、全天候多目的広場)、北部公園球場管理棟
その他施設	その他	下童排水機場、大牟田排水機場

## 2 対象施設

本計画では、以下の施設を対象とします。

施設名	建物名	建築年度	築年数	構造	延床面積 (㎡)
市民文化系施設	嬉野市中央公民館	S53	42	RC	2,994.4
	吉田公民館	S58	37	RC	999.4
	コミュニティセンター楠風館	H16	16	W	1,241.3
	うれしの市民センター	H31	1	W	766.8
	久間研修センター	S54	41	RC	265.2
	五町田研修センター	S54	41	RC	311.4
	大草野研修センター	H2	30	W	269.1
	嬉野市社会文化会館リパティ	H26	6	RC	4,684.2
	嬉野市文化センター	H1	31	RC	1,556.5
社会教育系施設	図書館・歴史民俗資料館	S62	33	RC	1,103.9
スポーツ・レクリエーション系施設	嬉野市体育館	S45	50	RC	2,327.2
	嬉野市体育館（別館）	S45	50	RC	259.9
	不動ふれあい体育館	H8	24	S	645.5
	嬉野市中央体育館（U-spo）	H31	1	RC	3,766.5
	市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯	H22	10	W	776.2
産業系施設	嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館	H20	12	S	687.5
	うれしの茶交流館チャオシル	H29	3	S	906.2
保健・福祉施設	いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと	H11	21	S	213.9
	老人福祉保健センター	S56	39	RC	1,628.1
	塩田保健センター	H10	22	RC	1,263.2
	嬉野小学校放課後児童クラブ	H31	1	W	405.7



施設名	建物名	建築年度	築年数	構造	延床面積 (㎡)	
行政系施設	嬉野庁舎 (第1庁舎)	S37	58	RC	2,219.6	
	嬉野庁舎 (第2庁舎)	S55	40	RC	1,097.6	
	塩田庁舎	H5	27	RC	4,081.5	
公園	総合運動公園みゆき公園	プール・管理棟	S61	34	RC	419.4
		球場・管理棟	H4	28	S	1,804.0
		クラブハウス	H16	16	RC	280.8
		みゆき球場バックスクリーン	H3	29	S	562.0
		全天候型多目的広場	H24	8	RC	2,685.0
	北部公園球場管理棟	S57	38	RC	267.0	
その他施設	下童排水機場	S58	37	RC	225.3	
	大牟田排水機場	H10	22	RC	312.3	

※築年数は令和3年3月31日時点

## 【 築年数凡例 】

表示色	築年数範囲
	築40年以上
	築30年以上40年未満
	築20年以上30年未満
	築10年以上20年未満
	築10年未満

## 【 構造凡例 】

略号	構造
RC	鉄筋コンクリート造
S	鉄骨造
W	木造

### 3 施設の経費と利用者数

(1) 市民文化系施設

① 嬉野市中央公民館

嬉野市中央公民館の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 4,500 万円で、年平均で約 900 万円となっています。平成 29 年及び令和 2 年度に給排水設備の改修を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね 2 万人前後で推移しています。

【 嬉野市中央公民館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	2,277	2,230	2,322	2,349	2,378	非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	2,992	3,207	2,600	2,799	2,874	
	光熱水費	1,986	2,107	2,142	2,282	2,308	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	110	231	58	146	149	日常的な修繕
	修繕料【臨時】	594	648				大がかりな修繕
	其他需用費	302	221	400	371	417	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	38	38	40	43	40	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	2,666	2,952	2,652	2,794	2,981	
	施設管理委託料	2,666	2,687	2,652	2,651	2,579	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】		265		143	402	建築物定期報告
	使用及び賃借料	508	488	293	314	265	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】			2,678	248		建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	8,481 (7,887)	8,915 (8,002)	10,585 (7,907)	8,547 (8,156)	8,538 (8,136)		
収 入	使用料及び手数料	293	367	521	475	1,001	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	293 (293)	367 (367)	521 (521)	475 (475)	1,001 (1,001)	
収 支 (臨時除く)	△ 8,188 (△ 7,594)	△ 8,548 (△ 7,635)	△ 10,064 (△ 7,386)	△ 8,072 (△ 7,681)	△ 7,537 (△ 7,135)		
利用者数	20,347	22,266	19,509	17,902	19,859		

## ② 吉田公民館

吉田公民館の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 3,300 万円で、年平均で約 660 万円となっています。平成 29 年度に衛生設備の改修を実施しています。

また、年間の平均利用者数は概ね 6 千人ですが、平成 29 年度の年間利用者は 9 千人を超えています。

## 【 吉田公民館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	2,320	2,320	2,322	2,325	2,353	非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	1,337	1,179	3,030	1,296	1,085	
	光熱水費	1,020	976	1,033	953	913	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	200	123	68	214	50	日常的な修繕
	修繕料【臨時】			1,788			大がかりな修繕
	その他需用費	117	80	141	129	122	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	109	93	105	99	104	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	1,401	1,394	1,686	1,428	1,830	
	施設管理委託料	1,401	1,394	1,401	1,428	1,421	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】			285		409	建築物定期報告
	使用及び賃借料	101	176	176	176	162	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】			3,199			建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費	150	100	80	80	80	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出	211	181	184	172	104	報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	5,629 (5,629)	5,443 (5,443)	10,782 (5,510)	5,576 (5,576)	5,718 (5,309)	
収 入	使用料及び手数料	85	42	42	49	75	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	85 (85)	42 (42)	42 (42)	49 (49)	75 (75)	
収 支 (臨時除く)	△ 5,544 (△ 5,544)	△ 5,401 (△ 5,401)	△ 10,740 (△ 5,468)	△ 5,527 (△ 5,527)	△ 5,643 (△ 5,234)		
利用者数	4,571	5,745	9,068	5,973	4,993		

③ コミュニティセンター「楠風館」

「楠風館」の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 7,150 万円で、年平均で約 1,430 万円となっています。平成 27 年度にウッドデッキの改修、令和元年度には板塀等の改修を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね 2 万人から 3 万人の間で推移しています。

【 楠風館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	1,962	1,996	2,027	2,026	2,044	非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	5,014	5,692	6,601	5,988	5,585	
	光熱水費	2,986	3,131	3,306	3,502	3,376	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	213	166	245	306	636	日常的な修繕
	修繕料【臨時】		793	1,343	491		大がかりな修繕
	その他需用費	1,815	1,602	1,707	1,689	1,573	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	405	460	296	294	301	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	3,541	3,736	4,154	4,012	4,283	
	施設管理委託料	3,541	3,617	4,154	4,012	4,162	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】		119			121	建築物定期報告
	使用及び賃借料	109	86	86	86	86	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	2,168	49	99		6,095	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費		202			204	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】			492	1,175		大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	13,199 (11,031)	12,221 (11,260)	13,755 (11,821)	13,581 (11,915)	18,598 (12,382)	
収 入	使用料及び手数料	2,570	2,576	2,421	2,310	2,522	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入	22	24	21	20	11	雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	2,592 (2,592)	2,600 (2,600)	2,442 (2,442)	2,330 (2,330)	2,533 (2,533)	
収 支 (臨時除く)	△ 10,607 (△ 8,439)	△ 9,621 (△ 8,660)	△ 11,313 (△ 9,379)	△ 11,251 (△ 9,585)	△ 16,065 (△ 9,849)		
利用者数	29,033	26,903	23,414	22,222	20,113		

## ④ うれしの市民センター

令和元年度に新設された、うれしの市民センターの年間の施設経費は約970万円  
で、利用者は約1万7千人となっています。

## 【 うれしの市民センター：施設経費の詳細及び利用者数 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費					4,295	非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費					1,486	
	光熱水費					861	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料						日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費					625	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費					682	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料					1,748	
	施設管理委託料					1,684	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】					64	ピアノ運搬
	使用及び賃借料					445	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】					1,084	大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9,740 (8,592)
収 入	使用料及び手数料					657	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	657 (657)
収支 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	△9,083 (△7,935)	
利用者数	—	—	—	—	—	17,029	

⑤ 研修センター（久間・五町田・大草野研修センター）

本市の研修センター3施設における、平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約1,250万円で、年平均で約250万円となっています。平成28年度には五町田研修センターの空調機の改修、大草野研修センターにおいても空調機の更新を予定しています。

年間の利用者数は、久間研修センターにおいては概ね150人前後となっています。なお、大草野及び五町田研修センターは、コミュニティ行事等により年間に渡り恒常的に利用されています。

【 研修センター(久間・五町田・大草野)：施設経費の詳細 】

単位：千円

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	1,533	1,680	1,684	1,493	1,373	
	光熱水費	1,414	1,416	1,422	1,355	1,247	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	64	229	203	6	62	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	其他需用費	55	35	59	132	64	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	137	134	173	217	208	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	718	737	740	582	592	
	施設管理委託料	718	737	740	582	592	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】		480				建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	2,388 (2,388)	3,031 (2,551)	2,597 (2,597)	2,292 (2,292)	2,173 (2,173)	
収入	使用料及び手数料	64	92	91	64	140	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	64 (64)	92 (92)	91 (91)	64 (64)	140 (140)	
収支 (臨時除く)	△ 2,324 (△ 2,324)	△ 2,939 (△ 2,459)	△ 2,506 (△ 2,506)	△ 2,228 (△ 2,228)	△ 2,033 (△ 2,033)		

## ⑥ 嬉野市社会文化会館「リバティ」

嬉野市社会文化会館「リバティ」の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約1億5,000万円で、年平均で約3,000万円となっています。令和元年度には地下ピット内の照明器具の取替工事を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね3万5千人から5万人の間で推移しています。

## 【 リバティ：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	4,149	3,919	4,013	4,043	3,981	非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	<b>8,060</b>	<b>8,949</b>	<b>9,572</b>	<b>8,114</b>	<b>8,607</b>	
	光熱水費	7,439	8,502	9,066	7,624	7,993	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	98	100	163	129	219	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費	523	347	343	361	395	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	594	547	682	660	648	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	<b>9,218</b>	<b>15,075</b>	<b>14,420</b>	<b>14,628</b>	<b>15,053</b>	
	施設管理委託料	8,247	8,791	8,480	8,688	8,631	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料	426	6,010	5,940	5,940	6,082	音響・照明・舞台運営
	その他委託料【臨時】	545	274			340	建築物定期報告、パンフレット・看板作製
	使用及び賃借料	791	733	752	704	433	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	4,906	3,450		910	1,457	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費	157					日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】		3,833				大がかりな備品購入
	その他の支出	135	213	38	127	38	報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	<b>28,010</b> (22,559)	<b>36,719</b> (29,162)	<b>29,477</b> (29,477)	<b>29,186</b> (28,276)	<b>30,217</b> (28,420)	
収 入	使用料及び手数料	2,098	2,738	3,163	3,649	3,083	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	<b>2,098</b> (2,098)	<b>2,738</b> (2,738)	<b>3,163</b> (3,163)	<b>3,649</b> (3,649)	<b>3,083</b> (3,083)	
収支 (臨時除く)	<b>△ 25,912</b> (△ 20,461)	<b>△ 33,981</b> (△ 26,424)	<b>△ 26,314</b> (△ 26,314)	<b>△ 25,537</b> (△ 24,627)	<b>△ 27,134</b> (△ 25,337)		
利用者数	39,938	42,508	42,223	37,210	48,745		

⑦ 嬉野市文化センター

嬉野市文化センターの平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 2,500 万円で、年平均で約 500 万円となっています。令和 2 年度にエレベーターの耐震対策修繕を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね 3 万 6 千人から 4 万 5 千人の間で推移しています。

【 嬉野市文化センター：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	2,654	2,502	2,981	3,143	2,909	
	光熱水費	2,127	2,138	2,516	2,752	2,496	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	394	243	334	262	267	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費	133	121	131	129	146	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	145	179	145	151	155	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	1,839	2,031	2,027	2,043	2,536	
	施設管理委託料	1,839	2,031	2,027	2,043	2,292	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】					244	建築物定期報告
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費					302	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出				8		報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	4,638 (4,638)	4,712 (4,712)	5,153 (5,153)	5,345 (5,345)	5,902 (5,658)	
収 入	使用料及び手数料	892	757	714	800	1,034	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入		671	805	805	738	雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	892 (892)	1,428 (1,428)	1,519 (1,519)	1,605 (1,605)	1,772 (1,772)	
収 支 (臨時除く)	△ 3,746 (△ 3,746)	△ 3,284 (△ 3,284)	△ 3,634 (△ 3,634)	△ 3,740 (△ 3,740)	△ 4,130 (△ 3,886)		
利用者数	42,618	41,714	45,075	42,705	36,067		



## (2) 社会教育系施設

## ① 図書館・歴史民俗資料館

図書館・歴史民俗資料館の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約1,800万円で、年平均で約360万円となっています。平成25年度に屋上防水や内装等の改修、空調設備の更新をしています。

また、年間の利用者数は概ね1万人前後で推移しています。

## 【 図書館・歴史民俗資料館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	1,973	2,113	2,090	2,245	2,052	
	光熱水費	1,774	1,960	1,916	1,928	1,823	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	52	33	53	198	110	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費	147	120	121	119	119	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	103	103	102	94	95	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	851	851	894	907	1,273	
	施設管理委託料	851	851	894	907	1,273	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料	262	260	281	320	322	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】				111		建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費				250		日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】		470				大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	3,189 (3,189)	3,797 (3,327)	3,367 (3,367)	3,927 (3,816)	3,742 (3,742)	
収 入	使用料及び手数料	60	61	59	69	78	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	60 (60)	61 (61)	59 (59)	69 (69)	78 (78)	
収支 (臨時除く)	△ 3,129 (△ 3,129)	△ 3,736 (△ 3,266)	△ 3,308 (△ 3,308)	△ 3,858 (△ 3,747)	△ 3,664 (△ 3,664)		
利用者数	9,707	9,801	11,014	10,002	10,012		

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 嬉野市体育館

嬉野市体育館の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 4,100 万円で、年平均で約 820 万円となっています。

本施設につきましては、地下基礎部分や天井部分等の老朽化のため、利用者の安全性を考慮し、令和 2 年 4 月 1 日より閉館しています。

近年ではナマズの寝床イベント等により年間約 4 万人が利用していました。

【 嬉野市体育館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	1,822					非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	6,339		1,148	338	475	
	光熱水費	4,977					上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	114					日常的な修繕
	修繕料【臨時】	1,166		1,148	338	475	大がかりな修繕
	その他需用費	82					消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	57	19	74	74	77	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	1,643	7,043	6,980	7,073	7,343	
	施設管理委託料	1,643	6,734	6,980	7,073	7,073	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】		309			270	建築物定期報告
	使用及び賃借料	94		94			使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費	227					日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	10,182 (9,016)	7,062 (6,753)	8,296 (7,148)	7,485 (7,147)	7,895 (7,150)	
収 入	使用料及び手数料	805					施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	805 (805)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収 支 (臨時除く)	△ 9,377 (△ 8,211)	△ 7,062 (△ 6,753)	△ 8,296 (△ 7,148)	△ 7,485 (△ 7,147)	△ 7,895 (△ 7,150)		
利用者数	23,676	42,011	37,566	40,920	38,575		

※平成 28 年度以降は指定管理者による管理

② 不動ふれあい体育館

不動ふれあい体育館の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約460万円で、年平均で約92万円となっています。令和2年度に排煙設備の改修を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね5千人から7千人の間で推移しています。

【 不動ふれあい体育館：施設経費の詳細及び利用者数の推移】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	316	381	383	423	476	
	光熱水費	269	289	326	309	332	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	4	66	11	44	90	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費	43	26	46	70	54	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	12	12	29	29	100	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	491	486	486	507	494	
	施設管理委託料	491	486	486	507	494	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	819 (819)	879 (879)	898 (898)	959 (959)	1,070 (1,070)		
収 入	使用料及び手数料	112	142	167	158	165	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	112 (112)	142 (142)	167 (167)	158 (158)	165 (165)	
収支 (臨時除く)	△707 (△707)	△737 (△737)	△731 (△731)	△801 (△801)	△905 (△905)		
利用者数	5,617	5,655	6,773	6,493	5,728		

③ 嬉野市中央体育館「U-spo」

平成 29 年度に新設された、嬉野市中央体育館「U-spo」の令和元年度の施設経費は約 2,500 万円となっています。

また、令和元年度の利用者数は、53,867 人となっています。

【 嬉野市中央体育館「U-spo」：施設経費の詳細及び利用者数 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費						
	光熱水費						上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料						日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	其他需用費						消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費					268	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料					22,123	
	施設管理委託料					19,286	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】					2,837	落成イベント開催、ピアノ運搬
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】					2,645	大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25,036 (19,554)		
収 入	使用料及び手数料					8	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	
収 支 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	Δ 25,028 (Δ 19,546)		
利用者数	-	-	-	-	53,867		

※指定管理者による管理

④ 市営嬉野公衆浴場「シーボルトの湯」

「シーボルトの湯」の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約6,400万円で、年平均で約1,280万円となっています。平成29年に貸切風呂の改修、平成30年度にろ過装置ろ材の交換や温泉加圧ポンプユニットの修繕等を実施しています。

また、年間の利用者数は概ね12万人から15万人の間で推移しています。

【シーボルトの湯：施設経費の詳細及び利用者数の推移】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	17					非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費			2,076	491		
	光熱水費						上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料						日常的な修繕
	修繕料【臨時】			2,076	491		大がかりな修繕
	その他需用費						消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	207	207	150	150	151	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	13,025	11,880	11,880	11,000	10,000	
	施設管理委託料	13,025	11,880	11,880	11,000	10,000	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】					378	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】	2,279				67	大がかりな備品購入
その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他	
支出合計 (臨時除く)	15,528 (13,249)	12,087 (12,087)	14,106 (12,030)	11,641 (11,150)	10,596 (10,151)		
収 入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収支 (臨時除く)	△ 15,528 (△ 13,249)	△ 12,087 (△ 12,087)	△ 14,106 (△ 12,030)	△ 11,641 (△ 11,150)	△ 10,596 (△ 10,151)		
利用者数	123,141	138,976	134,089	141,665	145,402		

※指定管理者による管理

(4) 産業系施設

① 茶業研修施設「嬉茶楽館」

「嬉茶楽館」の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 8,400 万円で、年平均で約 1,680 万円となっています。仕上室の整備（空調機設置、冷凍庫等移設、空気圧縮機更新）を令和 2 年度に実施しています。

平成 27、28 年では年間 5 千人以上が利用していましたが、近年では概ね 3 千人弱の利用者となっています。

【 嬉茶楽館：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	17					非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	942	476	1,038	988	671	
	光熱水費						上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料						日常的な修繕
	修繕料【臨時】	907	441	995	988	671	大がかりな修繕
	その他需用費	35	35	43			消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	11	11	11	11	11	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	15,700	15,700	15,700	15,700	15,400	
	施設管理委託料	15,700	15,700	15,700	15,700	15,400	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】						建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】					1,901	大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	16,670 (15,763)	16,187 (15,746)	16,749 (15,754)	16,699 (15,711)	17,983 (15,411)		
収 入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収 支 (臨時除く)	△ 16,670 (△ 15,763)	△ 16,187 (△ 15,746)	△ 16,749 (△ 15,754)	△ 16,699 (△ 15,711)	△ 17,983 (△ 15,411)		
利用者数	6,014	5,426	2,835	2,936	2,742		

※指定管理者による管理

## ② うれしの茶交流館「チャオシル」

平成29年度末に新設された、「チャオシル」の平成30年度から令和元年度までの2年間に要した施設経費は約5,940万円で、年平均で約2,970万円となっています。

また、年間の利用者数は、平成30年度は約2万2千人、令和元年度は約1万6千人となっています。

## 【チャオシル：施設経費の詳細及び利用者数の推移】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費			335	4,030	4,525	
	光熱水費			135	1,922	1,994	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料					30	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費			200	2,108	2,501	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費			23	292	316	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料			1,392	23,821	23,181	
	施設管理委託料				2,282	2,790	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料			1,392	21,539	20,391	人材派遣、広告宣伝、集客促進業務
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料			4	195	334	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】				2,558		建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費					136	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出				9		報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	1,754 (1,754)	30,905 (28,347)	28,492 (28,492)	
収 入	使用料及び手数料				5,286	3,625	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5,286 (5,286)	3,625 (3,625)	
収支 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	△1,754 (△1,754)	△25,619 (△23,061)	△24,867 (△24,867)		
利用者数	-	-	-	22,537	16,135		

(5) 保健・福祉施設

① いきいきデイサービスセンター「湯っくらーと」

「湯っくらーと」の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は、約 4,200 万円で、年平均で約 840 万円となっています。平成 28 年度に温泉ポンプの修繕、令和 2 年度は下水道切替工事を実施しています。

また、年間の利用者数は、概ね 2,500 人弱となっています。

【 湯っくらーと：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	10	1,035	20	136		
	光熱水費						上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料				100		日常的な修繕
	修繕料【臨時】		1,035				大がかりな修繕
	その他需用費	10		20	36		消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	2	2	7	17	7	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	7,998	7,998	7,998	8,298	8,298	
	施設管理委託料	7,998	7,998	7,998	8,298	8,298	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】					246	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	8,010 (8,010)	9,035 (8,000)	8,025 (8,025)	8,451 (8,451)	8,551 (8,305)	
収 入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収 支 (臨時除く)	△ 8,010 (△ 8,010)	△ 9,035 (△ 8,000)	△ 8,025 (△ 8,025)	△ 8,451 (△ 8,451)	△ 8,551 (△ 8,305)		
利用者数	2,153	2,362	2,471	2,369	2,197		

※指定管理者による管理



② 老人福祉保健センター

老人福祉保健センターの平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約6,180万円で、年平均で約1,230万円となっています。平成28年度に温泉配湯管の敷設工事、令和元年度に防水工事を実施しています。

また、年間の利用者数は、概ね1万6千人から2万人の間で推移しています。

【老人福祉保健センター：施設経費の詳細及び利用者数の推移】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	142	499	502	125	241	
	光熱水費						上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	142	464	502	125	241	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費		35				消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	17	17	117	19	20	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	9,454	8,482	8,482	8,795	8,223	
	施設管理委託料	8,482	8,482	8,482	8,795	8,223	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】	972					温泉管設計業務
	使用及び賃借料	2,019	1,124	38	38	38	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	742	9,228		1,879	1,284	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費		196				日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	12,374 (10,660)	19,546 (10,318)	9,139 (9,139)	10,856 (8,977)	9,806 (8,522)		
収 入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収支 (臨時除く)	△ 12,374 (△ 10,660)	△ 19,546 (△ 10,318)	△ 9,139 (△ 9,139)	△ 10,856 (△ 8,977)	△ 9,806 (△ 8,522)		
利用者数	18,290	16,655	18,350	19,248	16,103		

※指定管理者による管理

③ 塩田保健センター

塩田センターの平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 1,450 万円で、年平均で約 290 万円となっています。

年間の利用者数は、概ね 3 千人から 5 千人の間で推移しています。

【 塩田保健センター：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	1,485	1,420	1,742	1,682	1,546	
	光熱水費	1,252	1,199	1,342	1,383	1,300	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	161	111	288	192	139	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	其他需用費	72	110	112	107	107	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	115	113	89	87	70	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	982	982	982	952	958	
	施設管理委託料	982	982	982	952	958	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料	112	167	163	163	163	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	429					建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費				33		日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	3,123 (2,694)	2,682 (2,682)	2,976 (2,976)	2,917 (2,917)	2,737 (2,737)		
収入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
収支 (臨時除く)	△ 3,123 (△ 2,694)	△ 2,682 (△ 2,682)	△ 2,976 (△ 2,976)	△ 2,917 (△ 2,917)	△ 2,737 (△ 2,737)		
利用者数	5,278	5,025	4,335	3,569	4,000		

④ 嬉野小学校放課後児童クラブ

平成 30 年度に新設された、放課後児童クラブの令和元年度の利用者数は 19,148 人となっています。

## (6) 行政系施設

## ① 嬉野庁舎（第1庁舎・第2庁舎）

嬉野庁舎の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約9,130万円で、年平均で約1,830万円となっています。平成27年度に屋上の雨漏工事を実施していますが他の部位も老朽化が進んでおり、今後も引き続き屋上等の防水や空調機器の更新やトイレ改修等、老朽化に対応した改修が必要となっています。

また、年間の利用者数は概ね5万人前後で推移しています。

## 【 嬉野庁舎：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	10,360	10,197	9,072	8,367	9,456	
	光熱水費	6,398	7,065	6,482	5,029	4,761	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	849	983	539	953	321	日常的な修繕
	修繕料【臨時】	993			281	1,889	大がかりな修繕
	其他需用費	2,120	2,149	2,051	2,104	2,485	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	2,172	2,098	2,226	2,119	2,075	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	4,061	4,407	4,582	6,497	4,053	
	施設管理委託料	4,061	4,407	4,582	4,562	4,053	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】				1,935		組織機構改革に伴う事務所移転業務
	使用及び賃借料	1,426	725	804	1,048	865	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	2,215	300	1,229	218		建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費	201		91		23	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】		416				大がかりな備品購入
	その他の支出	10					報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	20,445 (17,237)	18,143 (17,427)	18,004 (16,775)	18,249 (15,815)	16,472 (14,583)	
収入	使用料及び手数料	215	291	304	239	282	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	215 (215)	291 (291)	304 (304)	239 (239)	282 (282)	
収支 (臨時除く)	△ 20,230 (△ 17,022)	△ 17,852 (△ 17,136)	△ 17,700 (△ 16,471)	△ 18,010 (△ 15,576)	△ 16,190 (△ 14,301)		
利用者数	50,300	49,300	44,700	53,600	45,600		

② 塩田庁舎

塩田庁舎の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 1 億 5,600 万円で、年平均で約 3,100 万円となっています。平成 27 年度に照明等の改修、平成 29 年度には空調設備の改修、令和 2 年度には空調設備やエレベーター等の改修を行っており、計画的なメンテナンスを実施しています。

また、年間の利用者数は、概ね 3 万人前後で推移しています。

【 塩田庁舎：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	8,713	9,194	9,154	9,133	8,417	
	光熱水費	6,377	6,307	6,652	6,823	6,156	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	230	77	494	319	414	日常的な修繕
	修繕料【臨時】		677				大がかりな修繕
	その他需用費	2,106	2,133	2,008	1,991	1,847	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	1,921	1,513	1,587	1,701	1,574	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	17,537	17,660	19,158	19,390	19,049	
	施設管理委託料	17,537	17,660	19,158	18,203	19,049	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】				1,187		組織機構改革に伴う事務所移転業務
	使用及び賃借料	175	179	179	172	173	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	1,944		4,078		2,111	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費	47	80	111	158	430	日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】					1,075	大がかりな備品購入
	その他の支出				17	21	報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	30,337 (28,393)	28,626 (27,949)	34,267 (30,189)	30,571 (29,384)	32,850 (29,664)	
収 入	使用料及び手数料	7,576	7,542	7,570	7,685	7,648	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	7,576 (7,576)	7,542 (7,542)	7,570 (7,570)	7,685 (7,685)	7,648 (7,648)	
収 支 (臨時除く)	△ 22,761 (△ 20,817)	△ 21,084 (△ 20,407)	△ 26,697 (△ 22,619)	△ 22,886 (△ 21,699)	△ 25,202 (△ 22,016)		
利用者数	29,000	28,000	27,300	26,000	31,000		

## (7) 公園

## ① 総合運動公園 みゆき公園

総合運動公園 みゆき公園の平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約3億4,000万円で、年平均で約6,800万円となっています。令和元年及び令和2年度にプール・管理棟、球場管理棟の空調設備の更新、全天候型多目的広場の屋根シートの修繕等を実施しています。

また、年間の利用者数は、概ね13万人から17万人の間で推移しています。

## 【 みゆき公園：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費	7,804					非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	7,204	336	1,348	1,016	415	
	光熱水費	3,266		313			上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	548					日常的な修繕
	修繕料【臨時】	2,250	336	1,035	1,016	415	大がかりな修繕
	その他需用費	1,140					消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	452	69	164	239	192	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	8,873	38,597	44,971	43,568	45,331	
	施設管理委託料	4,482	38,256	41,537	41,537	42,964	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】	4,391	341	3,434	2,031	2,367	イノシシ柵設置、看板設置、樹林地整備、浄化槽 廃止作業、漏水調査、工事設計等
	使用及び賃借料	57		38	38	38	使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	44,328	35,040	31,406	4,525	20,649	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】	764		849	779	294	大がかりな備品購入
	その他の支出	390		65	17		報償費、旅費、負担金、公課費、他
支出合計 (臨時除く)	69,872 (18,139)	74,042 (38,325)	78,841 (42,117)	50,182 (41,831)	66,919 (43,194)		
収 入	使用料及び手数料	4,834	12	20	22	46	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】	44,234	29,200	25,800		18,785	補助金等
	収入合計 (臨時除く)	49,068 (4,834)	29,212 (12)	25,820 (20)	22 (22)	18,831 (46)	
収支 (臨時除く)	△ 20,804 (△ 13,305)	△ 44,830 (△ 38,313)	△ 53,021 (△ 42,097)	△ 50,160 (△ 41,809)	△ 48,088 (△ 43,148)		
利用者数	159,464	173,323	171,706	140,245	128,441		

※平成28年度以降は指定管理者による管理

② 北部公園（球場管理棟）

北部公園（球場管理棟）の平成 27 年度から令和元年度までの 5 年間に要した施設経費は約 1,600 万円で、年平均で約 320 万円となっています。平成 30 年度にトイレの改修を実施していますが、近年は大規模な改修は実施していません。

また、年間の利用者数は、概ね 2 千人から 5 千人の間で推移しています。

【 北部公園（球場管理棟）：施設経費の詳細及び利用者数の推移 】

単位：千円、人

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支 出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	2,352	2,515	2,154	1,443	1,860	
	光熱水費	2,010	1,991	1,915	1,321	1,443	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料	149	344	89		267	日常的な修繕
	修繕料【臨時】						大がかりな修繕
	その他需用費	193	180	150	122	150	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	257	212	191	268	240	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	998	521	455	397	420	
	施設管理委託料	998	521	455	397	420	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	その他委託料						
	その他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】				489	471	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】			600	87		大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	3,607 (3,607)	3,248 (3,248)	3,400 (2,800)	2,684 (2,108)	2,991 (2,520)	
収 入	使用料及び手数料	267	324	305	524	484	施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】						補助金等
	収入合計 (臨時除く)	267 (267)	324 (324)	305 (305)	524 (524)	484 (484)	
収 支 (臨時除く)	△ 3,340 (△ 3,340)	△ 2,924 (△ 2,924)	△ 3,095 (△ 2,495)	△ 2,160 (△ 1,584)	△ 2,507 (△ 2,036)		
利用者数	—	—	2,841	5,365	3,323		

## (8) その他施設

## ① 排水機場（下童排水機場、大牟田排水機場）

本市の排水機場2施設における、平成27年度から令和元年度までの5年間に要した施設経費は約1億7,400万円で、年平均で約3,480万円となっています。

下童排水機場において、平成30年度から令和元年度にかけて電気・機械設備を更新しています。

## 【排水機場：施設経費の詳細】

単位：千円

科目		H27	H28	H29	H30	R01	内容
支出	人件費						非常勤職員、臨時職員人件費 (正職員は含まない)
	需用費	3,815	2,674	2,410	1,208	3,681	
	光熱水費	354	254	250	260	303	上下水道代、電気代、ガス代
	修繕料						日常的な修繕
	修繕料【臨時】	2,954	1,620	1,775	559	2,743	大がかりな修繕
	其他需用費	507	800	385	389	635	消耗品費、燃料費、印刷製本費
	役務費	93	95	102	102	111	通信運搬費、手数料、保険料、広告料
	委託料	3,537	3,735	3,730	3,520	4,609	
	施設管理委託料	3,537	3,735	3,730	3,520	4,609	清掃、警備、除草・剪定、電気設備点検、 機器保守管理等、指定管理委託料
	其他委託料						
	其他委託料【臨時】						
	使用及び賃借料						使用料、リース料(印刷機等)
	工事請負費【臨時】	1,298	335	377	36,385	102,538	建物や設備の整備・改修工事費
	備品購入費						日常的な備品購入
	備品購入費【臨時】						大がかりな備品購入
	その他の支出						報償費、旅費、負担金、公課費、他
	支出合計 (臨時除く)	8,743 (4,491)	6,839 (4,884)	6,619 (4,467)	41,215 (4,271)	110,939 (5,658)	
収入	使用料及び手数料						施設の使用料金、 サービス等の提供に対する手数料
	その他の収入						雑入
	その他の収入【臨時】	1,076	665	629	34,172	74,166	補助金等
	収入合計 (臨時除く)	1,076 (0)	665 (0)	629 (0)	34,172 (0)	74,166 (0)	
収支 (臨時除く)	△7,667 (△4,491)	△6,174 (△4,884)	△5,990 (△4,467)	△7,043 (△4,271)	△36,773 (△5,658)		

※ 同一予算で経理しているため、馬場下排水機場、三ヶ崎排水機場の経費も含む







## 第3章 個別施設の状態等

嬉野市公共施設等個別施設計画



## 1 建築物の簡易劣化状況調査による評価

### (1) 調査の実施

本市の保有施設の状態について、対象建築物の簡易劣化状況調査を実施し、各部の仕上材の状況や設備機器の設置・劣化状況等を把握しました。

### (2) 調査方法

以下に記す部位について、目視調査にて屋根防水や内部及び外壁等を中心に確認を行い、調査内容の記録として施設カルテに整理しました。

#### 【 劣化診断項目 】

調査箇所	点検項目
① 屋根防水	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 防水全面</li> <li>➤ 屋上立ち上がり部</li> <li>➤ シーリング等硬化状況</li> <li>➤ 屋上端部（排水部）</li> <li>➤ 構造物等基礎等</li> </ul>
② 内部	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 廊下や階段等共用部の状況</li> <li>➤ 居室等の状況</li> <li>➤ 倉庫等の状況</li> </ul>
③ 外壁・外建具等	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 外壁全面様相・外装仕上材・目地・目地材等</li> <li>➤ 窓建具・外部扉・手すり等</li> <li>➤ 鉄部の発錆</li> </ul>
④ 外構・屋外設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 屋外階段・仕上げ境界段差・構造境界段差</li> <li>➤ 構内排水溝等・塀擁壁等・屋外設備等</li> <li>➤ バリアフリー等の有無（設置状況確認）</li> </ul>

(3) 劣化判定方法

各建物の調査箇所の劣化状況について、それぞれ以下の5段階で劣化度を点数化し、調査箇所別の劣化度に重みをつけて評価を行いました。重みについては建築物の寿命に影響の大きい「屋根防水」、「外壁・外建具等」については40、廊下や内装については10、外構や屋外設備についても10と設定して、それらを加重平均総合評価としています。

【 調査箇所ごとの劣化度評価基準 】

点数	劣化度
5	良好（修繕不要）
4	比較的良好（観察）
3	一部不良箇所（修繕を検討）
2	多数不良箇所（改修・改善計画が必要）
1	重度の不良（早急の対応が必要）

【 調査箇所ごとの重み係数 】

調査箇所	重み
① 屋根防水	40
② 内部	10
③ 外壁・外建具等	40
④ 外溝・屋外設備	10

## 2 簡易劣化状況調査結果

簡易劣化状況調査結果をもとに総合評価を実施しました。

### 【 簡易劣化診断結果 】

名称	屋根・防水		内部		外部		外構		評点 合計	総合判定 (100点換算)	
	重み	40	重み	10	重み	40	重み	10		ランク	総合点
	劣化度	評点	劣化度	評点	劣化度	評点	劣化度	評点			
嬉野市中央公民館	3.6	144	2.4	24	3.3	132	3.0	30	330	C	66
吉田公民館	4.0	160	3.0	30	2.5	100	2.8	28	318	D	63
コミュニティセンター 楠風館	3.8	152	3.0	30	3.6	144	4.0	40	366	C	73
うれしの市民センター	5.0	200	5.0	50	5.0	200	5.0	50	500	A	100
久間研修センター	3.0	120	2.6	26	2.7	108	3.0	30	284	D	56
五町田研修センター	3.2	128	2.9	29	3.1	124	4.0	40	321	D	64
大草野研修センター	3.8	152	3.5	35	3.3	132	3.2	32	351	C	70
嬉野市社会文化会館 リバティ	4.4	176	3.9	39	3.8	152	3.8	38	405	B	81
嬉野市文化センター	3.6	144	3.1	31	3.1	124	3.3	33	332	C	66
図書館・歴史民俗資料館	4.0	160	3.4	34	3.3	132	3.7	37	363	C	72
嬉野市体育館	2.8	112	2.3	23	2.2	88	2.2	22	245	E	49
嬉野市体育館 (別館)	3.0	120	3.4	34	2.9	116	2.5	25	295	D	59
不動ふれあい体育館	3.8	152	2.9	29	2.9	116	3.0	30	327	C	65
嬉野市中央体育館 U-spo	5.0	200	5.0	50	5.0	200	5.0	50	500	A	100
市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯	4.3	172	4.4	44	3.9	156	3.7	37	409	B	81
嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館	4.0	160	3.3	33	3.9	156	4.0	40	389	C	77
うれしの茶交流館 チャオシル	5.0	200	5.0	50	5.0	200	5.0	50	500	A	100
いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと	3.3	132	3.3	33	3.5	140	3.2	32	337	C	67
老人福祉保健センター	3.8	152	3.1	31	2.4	96	3.2	32	311	D	62
塩田保健センター	4.0	160	3.1	31	4.0	160	4.0	40	391	C	78
嬉野小学校放課後児童クラブ	5.0	200	5.0	50	5.0	200	5.0	50	500	A	100
嬉野庁舎 (第1庁舎)	2.6	104	2.5	25	2.7	108	3.0	30	267	D	53
嬉野庁舎 (第2庁舎)	2.6	104	2.9	29	2.8	112	3.3	33	278	D	55
塩田庁舎	3.8	152	3.9	39	3.8	152	3.3	33	376	C	75

名称	屋根・防水		内部		外部		外構		評点 合計	総合判定 (100点換算)	
	重み	40	重み	10	重み	40	重み	10		ランク	総合点
	劣化度	評点	劣化度	評点	劣化度	評点	劣化度	評点			
嬉野総合運動公園みゆき公園 プール・管理棟	3.2	128	4.0	40	3.2	128	4.0	40	336	C	67
嬉野総合運動公園みゆき公園 みゆき球場・管理棟	3.8	152	3.6	36	3.0	120	3.2	32	340	C	68
嬉野総合運動公園みゆき公園 クラブハウス	4.0	160	3.6	36	3.8	152	4.0	40	388	C	77
嬉野総合運動公園みゆき公園 みゆき球場バックスクリーン	3.8	152	3.1	31	3.4	136	3.3	33	352	C	70
嬉野総合運動公園みゆき公園 全天候型多目的広場	5.0	200	4.0	40	4.0	160	3.3	33	433	B	86
北部公園球場管理棟	3.8	152	3.3	33	3.1	124	3.3	33	342	C	68
下童排水機場	3.8	152	2.7	27	3.0	120	2.8	28	327	C	65
大牟田排水機場	3.3	132	2.5	25	3.5	140	3.3	33	330	C	66

## 【 総合判定表 】

評価基準		評価内容	対策時期の目安
A	90 点以上	問題ありません	計画期間の対策はしない
B	80 点以上	日常点検次第では対策を検討します	観察しながらの保全対応
C	65 点以上 80 点未満	対策内容について協議・検討します	5 年～10 年以内
D	50 点以上 65 点未満	必要な対策を計画します	3 年～5 年以内
E	50 点未満	緊急対策が必要です	1 年～2 年以内

### 3 施設の状況

#### (1) 市民文化系施設

##### ① 嬉野市中央公民館

#### 【施設概要】

名称	嬉野市中央公民館		
所在地	嬉野市塩田町大字馬場甲 1967-1		
評価（評点）	C (66)	建築年	昭和 53 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,994.49 m <sup>2</sup>
階数	3階建て	耐震補強	未


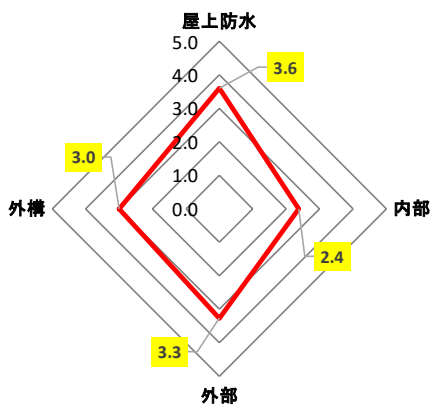
#### 【仕上等】

主な外部仕上	屋根	露出防水、アスファルト防水
	外壁	小口タイル貼、吹付タイルカット、アクリルリシン吹付、打放し
主な内部仕上	床	塩ビシート貼、モザイクバケット貼、クッションフロア
	壁	耐火ボード、ケイカル板、モルタル金ゴテクロス貼
	天井	耐火ボード、ソーラートーン貼、クロス貼

#### 【調査所見】

屋上部は特に問題はありませんが、外壁においてクラックや塗装の剥離、シーリングの劣化等が見られます。

内部においても、天井の水染みや内壁のクラック、クロス劣化など、経年による老朽化が散見されます。

全景	評価分布
	

② 吉田公民館

【 施設概要 】

名 称	吉田公民館		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字吉田丙 2770-5		
評 価 ( 評 点 )	D (63)	建 築 年	昭和 59 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	999.42 m <sup>2</sup>
階 数	3 階建て	耐 震 補 強	不要


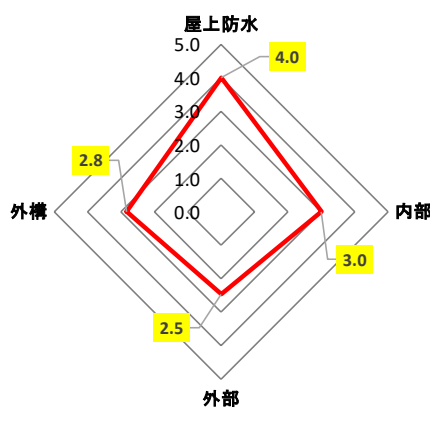
【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	鉄筋コンクリート造、磁器瓦葺き
	外壁	モルタル刷毛引ノ上吹付タイルコテ押え仕上げ
主な 内部仕上	床	モルタル金ゴテ下地長尺塩ビシート
	壁	モルタル金ゴテ下地ビニールクロス貼、木造軸組石膏ボード
	天井	石膏ボード、ビニールクロス貼、ジプトーン直貼

【 調査所見 】

外部では、全面を通して外壁にクラックが入っており、シーリングの劣化なども見られます。また、軒下や階段部の裏側においては塗装の剥離や爆裂も見受けられます。

内部においても、天井のクラックや内壁の漏水痕、クロスの劣化など、全体的な老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	



③ コミュニティセンター 楠風館

【 施設概要 】


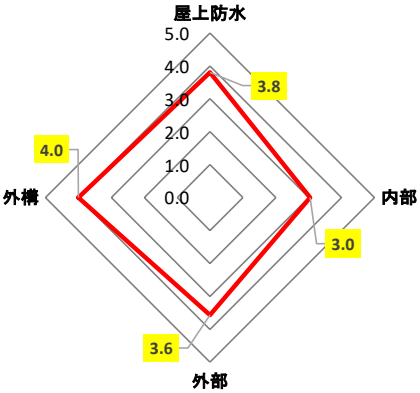
名 称	コミュニティセンター 楠風館		
所 在 地	嬉野市塩田町大字五町田甲 3136-1		
評 価 ( 評 点 )	C (73)	建 築 年	平成 16 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	1,241.38 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	野地板+アスファルトルーフィング+ガルバ鋼板
	外壁	アスファルトフェルト・杉板壁 KC 塗り 小舞壁下地防火サイディング VP 塗り
主な 内部仕上	床	構造用合板+檜フローリング塗装
	壁	杉板縦張り、石膏ボード
	天井	化粧石膏ボード

【 調査所見 】

外壁のタイルで一部破損が見られますが、外装に大きな問題は特に見られません。  
内部では天井照明部に雨漏り痕や、内壁のクラック、壁と戸柱の隙間、柱の亀裂などの劣化が見られます。

全景	評価分布
	

④ うれしの市民センター

【 施設概要 】

名 称	うれしの市民センター		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1515		
評 価 ( 評 点 )	A (100)	建 築 年	平成 31 年
構 造	木造	延 床 面 積	766.80 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	押出成形セメント板
主な 内部仕上	床	ビニル床シート張り
	壁	石膏ボード EP
	天井	化粧石膏ボード張り

【 調査所見 】

新築のため、特に問題はありません。

全景	評価分布
	

⑤ 久間研修センター

【 施設概要 】


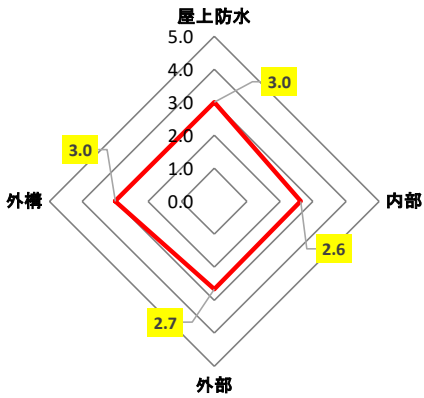
名称	久間研修センター		
所在地	嬉野市塩田町大字久間甲 889-2		
評価（評点）	D (56)	建築年	昭和 54 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	265.20 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	未

【 仕上等 】

主な外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	複層仕上塗材
主な内部仕上	床	モルタル下地ビニールシート貼
	壁	ケイ酸カルシウム板、ゾラコート吹付
	天井	化粧石膏ボード貼

【 調査所見 】

外部では、外壁周りの錆や汚れや玄関底部の劣化が目立ちます。  
 内部では、天井部の水染み痕、内壁のクラック、床の痛みなど、築 40 年以上の経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	

⑥ 五町田研修センター

【 施設概要 】

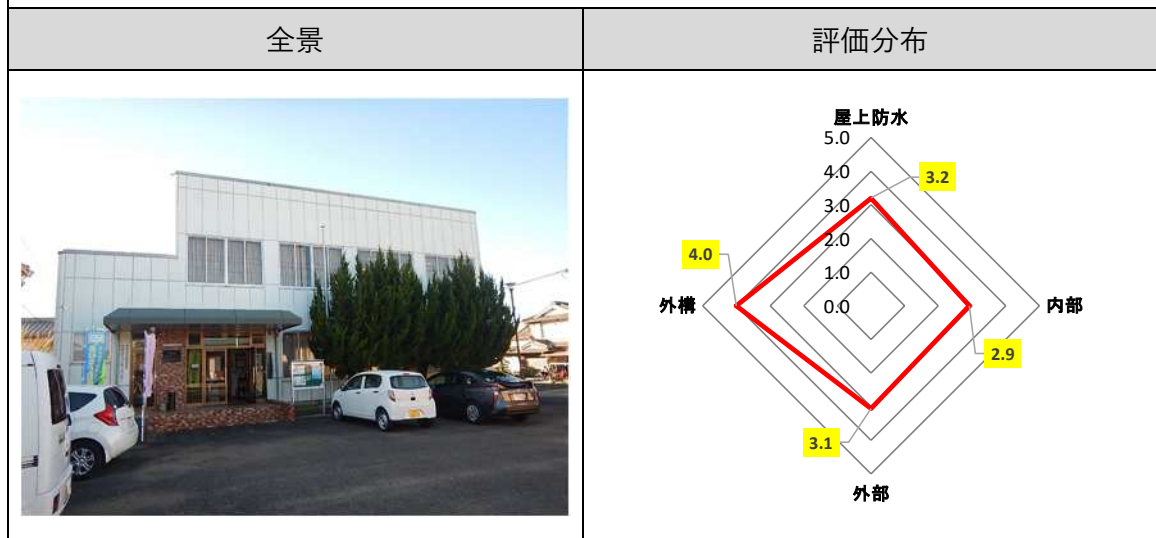
名 称	五町田研修センター		
所 在 地	嬉野市塩田町大字五町田甲 3082-2		
評 価 ( 評 点 )	D (64)	建 築 年	昭和 54 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	311.41 m <sup>2</sup>
階 数	2 階建て	耐 震 補 強	未

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	複層仕上塗材
主な 内部仕上	床	ビニル床タイル張り
	壁	石膏ボード EP
	天井	化粧石膏ボード張り

【 調査所見 】

外部では、ひび割れ等の劣化が見られます。  
 内部では、幅木の劣化が多く見られ、内壁の破損も確認されるなど、経年による老朽化が進行している状況です。



⑦ 大草野研修センター

【施設概要】


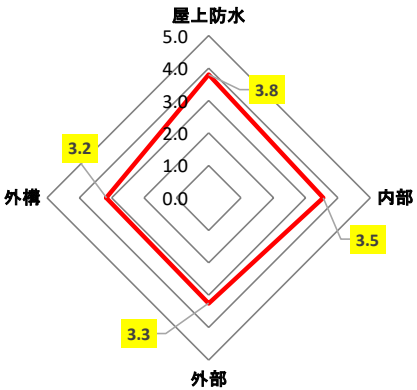
名称	大草野研修センター		
所在地	嬉野市塩田町大字大草野丙 2011-1		
評価（評点）	C (70)	建築年	平成2年
構造	木造	延床面積	269.13 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルトシングル
	外壁	押出成形セメント板
主な内部仕上	床	フローリング、畳
	壁	石膏ボードビニルクロス
	天井	石膏ボード張り

【調査所見】

外部では、アスファルトシングル屋根や外壁ボードの痛み・汚れが全面的に見られます。内部においても壁や柱の亀裂など、経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	

⑧ 嬉野市社会文化会館 リバティ

【 施設概要 】


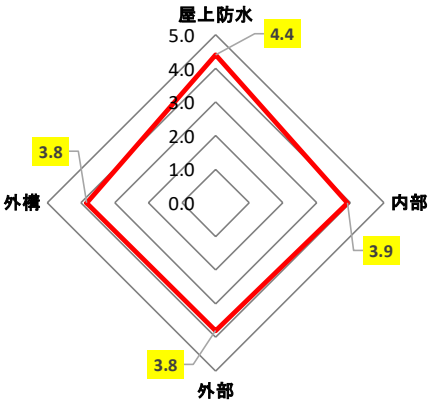
名 称	嬉野市社会文化会館 リバティ		
所 在 地	嬉野市塩田町大字五町田甲 628-4		
評 価 ( 評 点 )	B (81)	建 築 年	平成 26 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	4,684.20 m <sup>2</sup>
階 数	3 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	立平葺き、カラーガルバリウム鋼板
	外壁	AC（焼付けアクリルワニス）塗装
主な 内部仕上	床	複層フローリング、RC（金ゴテ仕上）
	壁	ケイカル板、LGS+グラスウール、木毛セメント板
	天井	吸音ケイカル板、木毛セメント板、石膏ボード+GC 巻き込み

【 調査所見 】

築年数が6年程度と新しく、特に大きな問題も見られません。

全景	評価分布
	

⑨ 嬉野市文化センター

【 施設概要 】


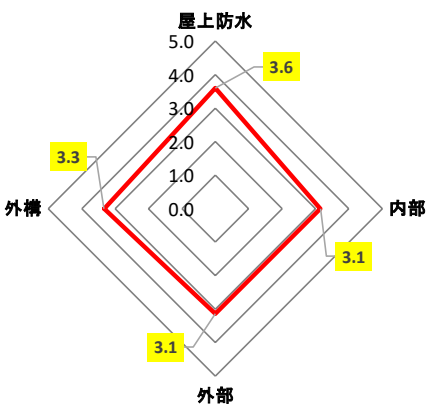
名称	嬉野市文化センター		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1298		
評価 ( 評点 )	C (66)	建築年	平成元年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,645.73 m <sup>2</sup>
階数	3階建て	耐震補強	不要

【 仕上等 】

主な外部仕上	屋根	耐火野地板上、長尺瓦葺き
	外壁	煉瓦調二丁掛タイル貼り、複層仕上塗材 (RE) 吹付
主な内部仕上	床	タイルカーペット貼、ビニール床シート貼
	壁	複層仕上塗材 (RE) 吹付、ビニールクロス貼
	天井	石膏ボード + 岩綿吸音板貼、化粧石膏ボード貼

【 調査所見 】

外部では、外壁塗装の浮きや剥離等の塗膜劣化やクラックが見られます。  
 内部においても、天井・壁等の水染み痕や内壁・床等のひび割れが目立つ箇所が多数あり、経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	

(2) 社会教育系施設

① 図書館・歴史民俗資料館

【施設概要】

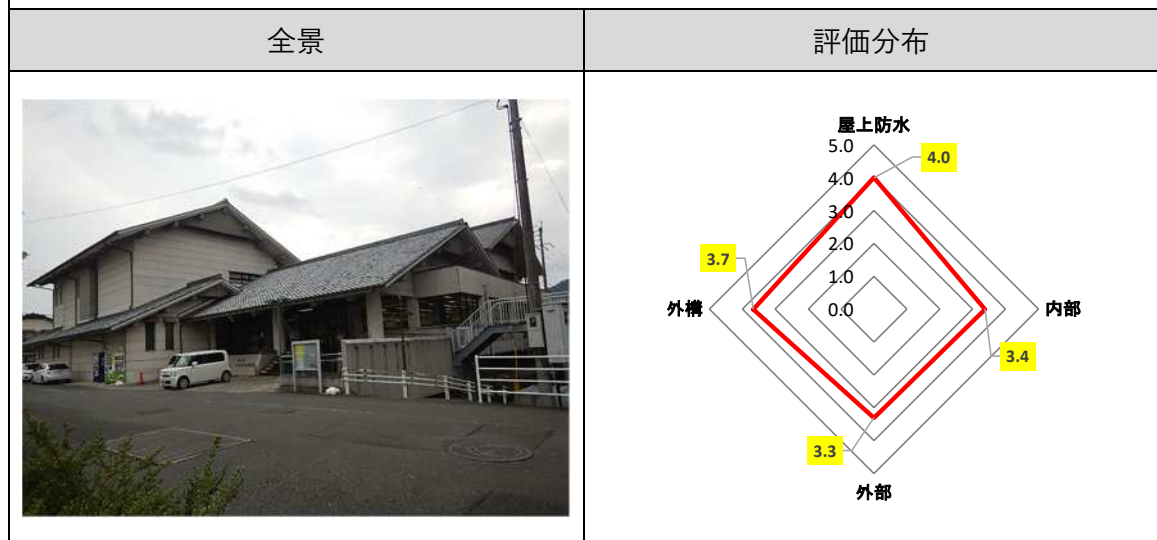
名 称	図書館・歴史民俗資料館		
所 在 地	嬉野市塩田町大字馬場下甲 1782		
評 価 ( 評 点 )	C (72)	建 築 年	昭和 62 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	1,103.94 m <sup>2</sup>
階 数	2 階建て	耐 震 補 強	不要

【仕上等】

主な 外部仕上	屋根	粘土瓦葺き、アスファルト防水露出防水シルバー吹付
	外壁	コンクリート打放目地切化粧仕上
主な 内部仕上	床	タイルカーペット敷き、長尺塩ビシート貼
	壁	モルタル金コテ VP
	天井	岩綿吸音板、ケイカル板

【調査所見】

外部では、外壁のひび割れやシーリングの劣化が見られます。  
内部においても、壁のひび割れが散見されます。





(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 嬉野市体育館

【施設概要】


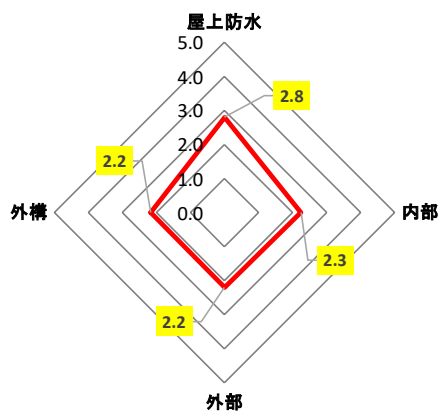
名称	嬉野市体育館		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1541		
評価（評点）	E (49)	建築年	昭和 45 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,327.26 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	未

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルトシングル葺
	外壁	モルタル刷毛引アクリルリシン吹付
主な内部仕上	床	複合フローリング、ラワン合板捨張り
	壁	モルタルコテ、木毛セメント板
	天井	吸音板張り、タイガートーン（吸音用穴あき石膏ボード）貼

【調査所見】

地下基礎部や天井部分の老朽化により令和2年4月1日に閉館しています。

全景	評価分布
	

② 嬉野市体育館（別館）

【 施設概要 】


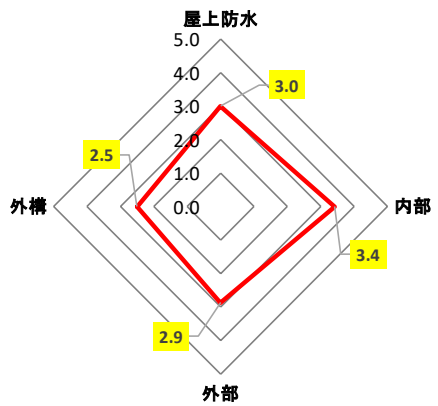
名 称	嬉野市体育館（別館）		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1541		
評 価（ 評 点 ）	D (59)	建 築 年	昭和 45 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	259.99 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	未

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	アクリルリシン吹付け
主な 内部仕上	床	ビニル床シート張り
	壁	モルタル EP
	天井	化粧石膏ボード張り

【 調査所見 】

嬉野市体育館の地下基礎部や天井部分の老朽化により令和2年4月1日に閉館しています。

全景	評価分布
	

③ 不動ふれあい体育館

【施設概要】


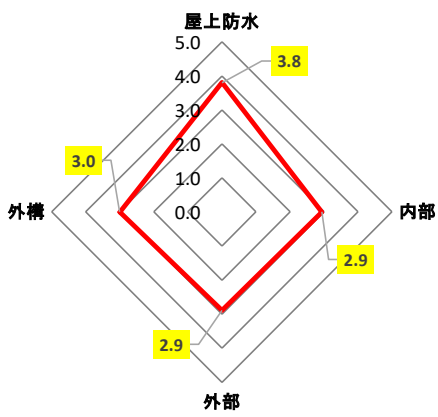
名称	不動ふれあい体育館		
所在地	嬉野市嬉野町大字不動山甲 1326		
評価（評点）	C (65)	建築年	平成8年
構造	鉄骨造	延床面積	645.50 m <sup>2</sup>
階数	1階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	亜鉛、アルミ合金メッキ、オメガルーフ葺 S60、ダン葺
	外壁	セメント押出成型板貼、EP リシン吹付、ラス下地モルタル塗り
主な内部仕上	床	天然木化粧複合フローリング、フローパネル、WPC 縁甲板貼
	壁	アコンウッド有孔板、ビニールクロス
	天井	杉桁突板貼り、ジプトーン

【調査所見】

外部では、クラックやシーリングの劣化などが見られます。  
 内部では、天井の雨染みや窓際の床部の腐食など、経年による劣化が進行しています。

全景	評価分布
	

④ 嬉野市中央体育館 (U-spo)

【 施設概要 】

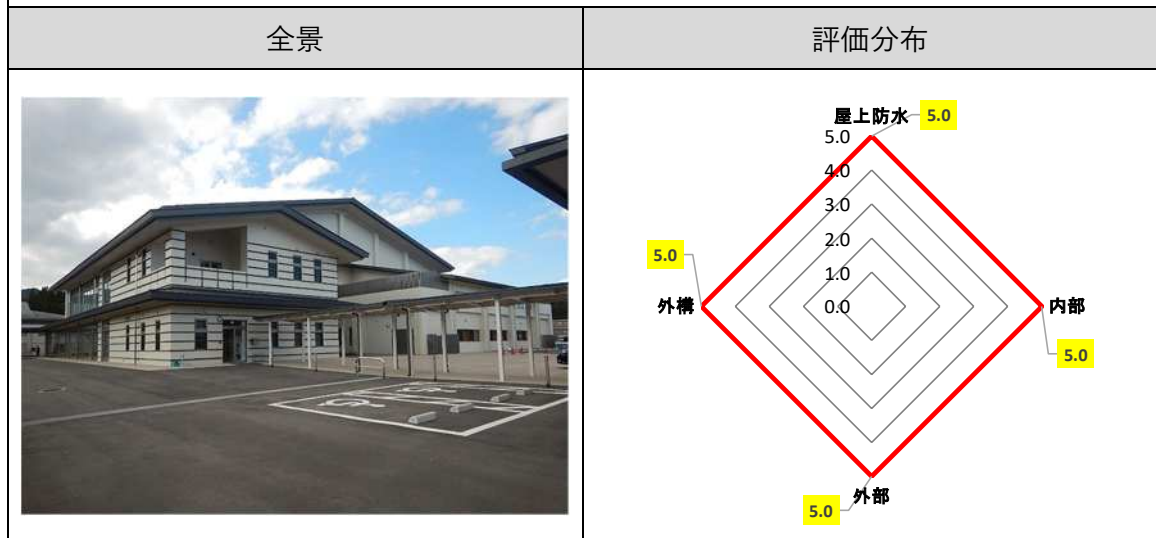
名 称	嬉野市中央体育館 (U-spo)		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1515		
評 価 ( 評 点 )	A (100)	建 築 年	平成 31 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	3,766.53 m <sup>2</sup>
階 数	2 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	複層仕上塗材
主な 内部仕上	床	複合フローリング
	壁	吸音板張り
	天井	吸音板張り

【 調査所見 】

新築のため、特に問題はありません。



⑤ 市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯

【施設概要】


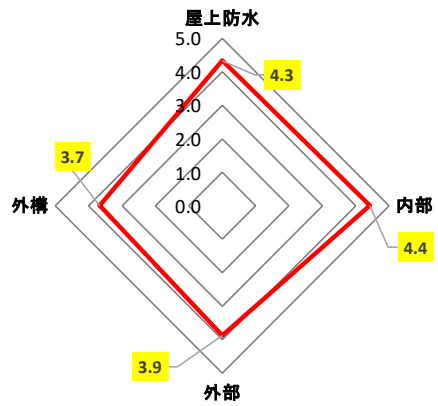
名称	市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 818-2		
評価（評点）	B (81)	建築年	平成 22 年
構造	木造	延床面積	776.26 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	カラーベスト（平板）水性ルーフシリコン塗装葺き
	外壁	構造用合板、透湿防水シート、通気胴縁、ラス板
主な内部仕上	床	桧フローリング、磁器質タイル貼
	壁	桧板、シルタッチ、ケイカル板
	天井	杉 OP（強化 PB）、シルタッチ、バスリブ

【調査所見】

外部では、屋根や外壁の汚れが目立ちますが、内部は特に問題はありません。

全景	評価分布
	

(4) 産業系施設

① 嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館

【 施設概要 】


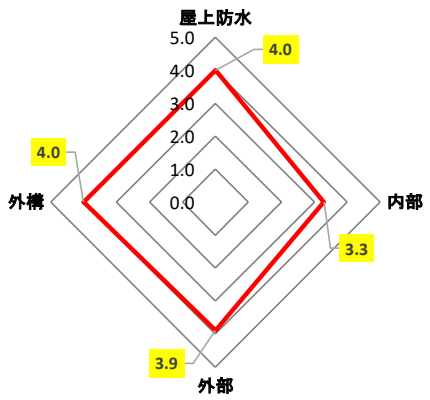
名 称	嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字岩屋川内乙 2713		
評 価 ( 評 点 )	C (77)	建 築 年	平成 20 年
構 造	鉄骨造	延 床 面 積	687.55 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	溶融アルミ亜鉛メッキ鋼板、折板葺き
	外壁	着色溶融アルミ亜鉛合金メッキ鋼板
主な 内部仕上	床	コンクリート金コテ押工、防水モルタル塗、ビニール床シート貼
	壁	ケイ酸カルシウム板、石膏ボード貼の上ビニールクロス貼
	天井	屋根裏見出し、化粧石膏ボード

【 調査所見 】

築 10 年経過していますが、特に問題は見られません。

全景	評価分布
	

② うれしの茶交流館 チャオシル

【施設概要】


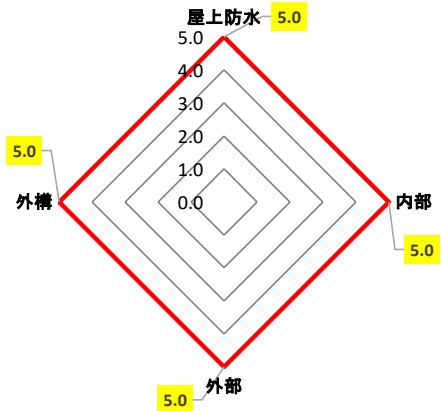
名 称	うれしの茶交流館 チャオシル		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字岩屋川内乙 2707-1		
評 価 ( 評 点 )	A (100)	建 築 年	平成 29 年
構 造	鉄骨造	延 床 面 積	906.27 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	不要

【仕上等】

主な 外部仕上	屋根	丸棧カン合式瓦棒葺き屋根、フッ素ガルバリウム鋼板
	外壁	準不燃処理済スギ羽目板、可とう性外壁薄素材 E
主な 内部仕上	床	ビニル床シート、ビニル床タイル、天然木化粧複合フローリング
	壁	石膏ボード貼り、壁紙貼り
	天井	石膏ボード貼り

【調査所見】

築5年未満と新しく、問題もありません。

全景	評価分布
	

(5) 産業系施設

① いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと

【施設概要】

名称	いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと		
所在地	嬉野市嬉野町大字下野甲 1056		
評価 ( 評点 )	C (67)	建築年	平成 11 年
構造	鉄骨造	延床面積	213.92 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要


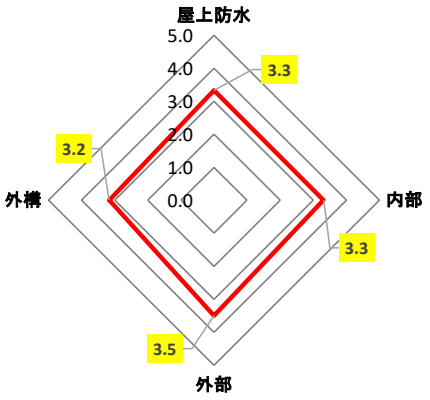
【仕上等】

主な外部仕上	屋根	セメント焼付瓦 (モニエル瓦) 葺
	外壁	タイル調防火サイディング上貼
主な内部仕上	床	モルタル塗金鋺押え上 P タイル貼、木質系複合フローリング貼
	壁	ビニールクロス貼、EP 塗装、陶器質タイル
	天井	ビニールクロス貼、化粧石膏ボード貼、VP 塗装

【調査所見】

外部では、屋根及び外壁の一部でひび割れ、シーリングの劣化等が見られます。また、敷地に設置している看板が激しく劣化しています。

内部では、一部壁のひび割れやクロスの剥がれや床の痛み等が見られるなど、経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	



② 老人福祉保健センター

【施設概要】

名称	老人福祉保健センター		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿丙 2390-2		
評価（評点）	D (62)	建築年	昭和 56 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,628.17 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要

【仕上等】


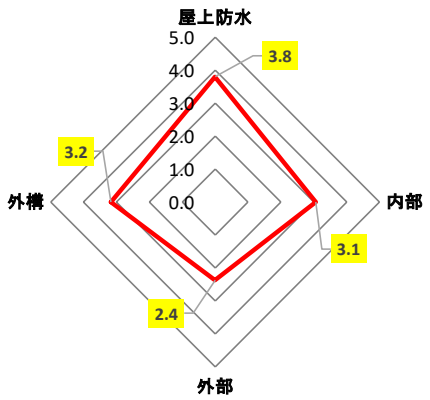
主な外部仕上	屋根	露出シート防水、アスファルト防水
	外壁	モルタル刷毛引、セラスキン吹付、小口平タイル貼
主な内部仕上	床	長尺ビニールシート貼、タキロンカーペット貼、磁器タイル貼
	壁	モルタルコテ仕上、ビニールクロス貼、小口タイル貼
	天井	ジプトーン貼、ビニールクロス貼、化粧コンクリート

【調査所見】

外部では、屋上部の一部で防水シートの浮きがあり、外壁においては錆汁やタイルのひび割れ、軒下の塗装剥離等、多数の劣化が目立ちます。

内部においても、天井の汚れをはじめ、内壁のクラックが多数確認発生しています。

築 40 年近くが経過しており、経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	

③ 塩田保健センター

【 施設概要 】

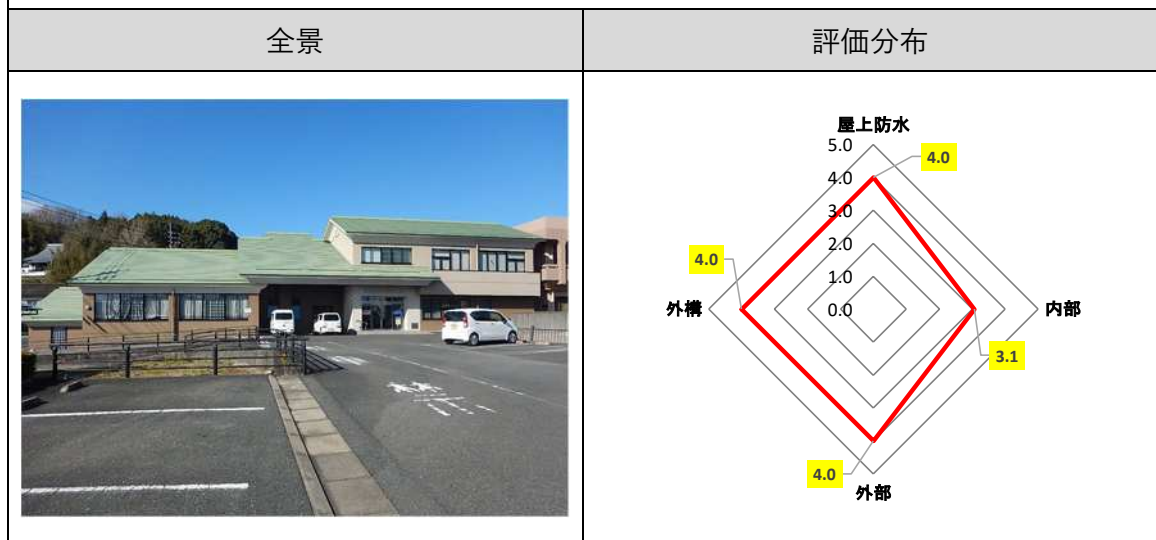
名 称	塩田保健センター		
所 在 地	嬉野市塩田町大字馬場下甲 1709-1		
評 価 ( 評 点 )	C (78)	建 築 年	平成 10 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	1,263.27 m <sup>2</sup>
階 数	3 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	亜鉛アルミ合金ガルバニウム鋼板カラー横葺
	外壁	磁器質タイル施釉、ユニットタイル改良積み上げ貼り
主な 内部仕上	床	ビニール床シート、磁器質タイル
	壁	無機質クロス、磁器質タイル
	天井	岩綿吸音板、化粧石膏ボード、無機質クロス

【 調査所見 】

躯体、内部ともに特に問題はありません。



④ 嬉野小学校放課後児童クラブ

【 施設概要 】


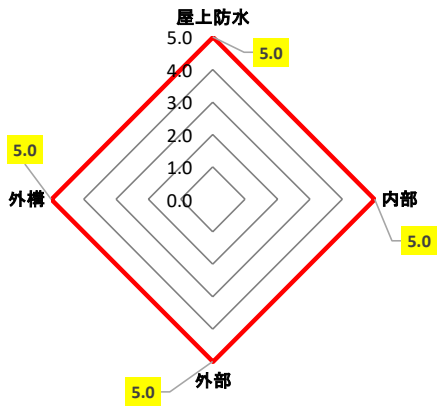
名 称	嬉野小学校放課後児童クラブ		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1641-24 の一部		
評 価 ( 評 点 )	A (100)	建 築 年	平成 31 年
構 造	木造	延 床 面 積	405.76 m <sup>2</sup>
階 数	2 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	折板カラーガルバリウム鋼板
	外壁	透水防湿シート+胴縁+窯業系サイディング
主な 内部仕上	床	構造用合板、複合フローリング
	壁	PBの上ビニールクロス貼
	天井	化粧石膏ボード

【 調査所見 】

新築のため、特に問題はありません。

全景	評価分布
	

(6) 行政系施設

① 嬉野庁舎（第1庁舎）

【施設概要】


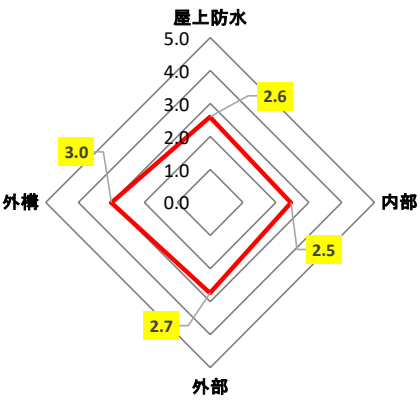
名 称	嬉野庁舎（第1庁舎）		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1185		
評 価（評 点）	D (53)	建 築 年	昭和 37 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	2,219.62 m <sup>2</sup>
階 数	3階建て	耐 震 補 強	未

【仕上等】

主な 外部仕上	屋根	アスファルト防水、塗膜防水
	外壁	リシン吹付け、タイル張り
主な 内部仕上	床	ビニル床タイル張り
	壁	石こうボード EP
	天井	化粧石こうボード張り

【調査所見】

屋上部では、防水シートの剥がれや浮き、排水部の詰まり、塔屋及びパラペット部等のヒビ・汚れ、鉄柵の錆などが目立ちます。外部においては、外壁の塗装剥がれや亀裂、シーリングの劣化、雨樋の破損など、屋上部同様、多数の劣化が確認されます。また、軒下の塗装剥がれについては、落下による第三者への危険度も懸念されます。内部では、天井板の外れや雨染み痕、床の塗装剥離など、多数の劣化が見られます。本施設は築 50 年を経過しており耐震要件も満たしていないため、今後の本庁舎のあり方について総合的な検討を行っています。

全景	評価分布
	

② 嬉野庁舎（第2庁舎）

【施設概要】


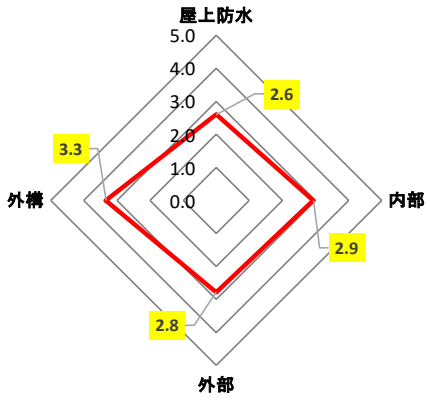
名 称	嬉野庁舎（第2庁舎）		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿乙 1185		
評 価（評 点）	D (55)	建 築 年	昭和 55 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	1,097.69 m <sup>2</sup>
階 数	3階建て	耐 震 補 強	未

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルト防水、シンダーコンクリート
	外壁	モルタル刷毛引ノ上アクリルリシン吹付
主な内部仕上	床	カラーコンクリート、塩ビシート貼り、タイル貼り
	壁	難燃ビニールクロス貼り、タイル貼り
	天井	難燃ビニールクロス貼り、ジプトーン乱貼り

【調査所見】

屋上部では、パラペットの割れや防水シートの劣化、植生、鉄錆などが発生しています。外部においては、外壁のクラックや汚れ、一部補修はしていますが、軒下の爆裂など、第三者に危険を及ぼす箇所も確認されます。内部においても、天井ボード割れや内壁の亀裂、クロスの捲れ、トイレ壁タイルの破損など、多数の劣化が見られます。第1庁舎同様、経年による劣化が進行している状況です。

全景	評価分布
	 <p>屋上防水 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>外構 3.3</p> <p>内部 2.9</p> <p>外部 2.8</p> <p>2.6</p>

③ 塩田庁舎

【 施設概要 】

名 称	塩田庁舎		
所 在 地	嬉野市塩田町大字馬場下甲 1769		
評 価 ( 評 点 )	C (75)	建 築 年	平成 5 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	4,081.50 m <sup>2</sup>
階 数	4 階建て	耐 震 補 強	不要


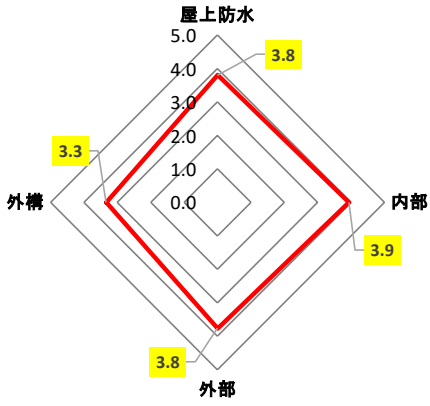
【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	カラーステンレス横葺、アスファルト露出防水
	外壁	コンクリート打放し、磁器質タイル
主な 内部仕上	床	器質タイル、ビニール床タイル、タイルカーペット、ビニール床
	壁	モルタル金コテ、マスチック BE
	天井	プラスターボード（下地岩綿吸音板）

【 調査所見 】

屋上・外部においては、タイルのクラック、バルコニーの苔等以外に目立った劣化は見られませんが、地下駐車場の天井の爆裂（補修あり）やエフロレッセンス、アスファルト路面の段差、亀裂等が目立ちます。

内部では、内壁のクラック等は見られますが、大きな問題はありません。

全景	評価分布
	

(7) 公園

① 総合運動公園みゆき公園（プール・管理棟）

【施設概要】


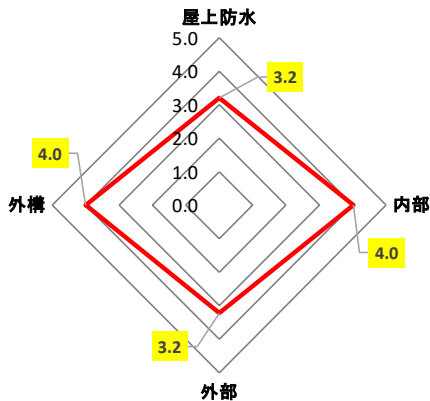
名称	総合運動公園みゆき公園（プール・管理棟）		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿甲 2834		
評価（評点）	C (67)	建築年	昭和 61 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	419.46 m <sup>2</sup>
階数	1階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルトルーフィング 日本瓦一文字葺き
	外壁	コンクリート打放しの上 アクリルリシン吹付
主な内部仕上	床	プラスター下地の上 長尺シート貼り、タタミ敷
	壁	プラスターボード、ジュラク塗り
	天井	プラスターボード、杉中空合板底目貼竿縁天井

【調査所見】

外壁・内壁共にひび割れが散見されますが特に大きな問題はありません。

全景	評価分布
	



② 総合運動公園みゆき公園（球場・管理棟）

【施設概要】

名称	総合運動公園みゆき公園（球場・管理棟）		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿甲 2834		
評価（評点）	C (68)	建築年	平成4年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,804.00 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要


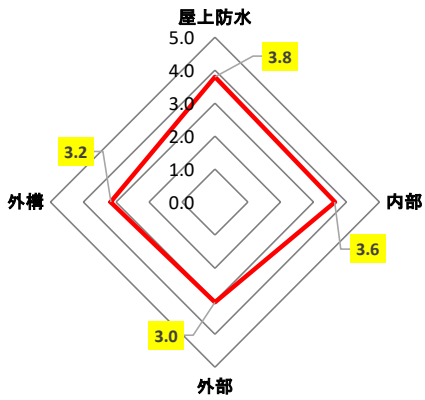
【仕上等】

主な外部仕上	屋根	ルーフデッキ葺き
	外壁	コンクリート打放し上 RE 吹付
主な内部仕上	床	ビニール床シート貼り、モルタル金コテ押し工
	壁	コンクリート打放し上 RE 吹付、モルタル金コテ押し工
	天井	コンクリート打放し上復層仕上塗材、トップコート吹付

【調査所見】

外部では外壁のクラックや、スタンド等で塗装剥離、屋根基礎部の亀裂などが確認されます。

内部では、天井の水染み痕、内壁のクラック等が散見されます。

全景	評価分布
	



③ 総合運動公園みゆき公園（クラブハウス）

【施設概要】

名称	総合運動公園みゆき公園（クラブハウス）		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿甲 2834		
評価（評点）	C (77)	建築年	平成 16 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	280.85 m <sup>2</sup>
階数	2階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	不燃シングル葺き（アスファルトルーフィング）
	外壁	小幅板型枠コンクリート打放し
主な内部仕上	床	長尺塩ビシート貼、タイル貼
	壁	ビニールクロス貼、ケイカル板、磁器質モザイクタイル貼
	天井	ジプトーン貼、ケイカル板

【調査所見】

外壁に僅かなクラックが見られますが、躯体の影響は見られません。

全景	評価分布
	

④ 総合運動公園みゆき公園（みゆき球場バックスクリーン）

【施設概要】


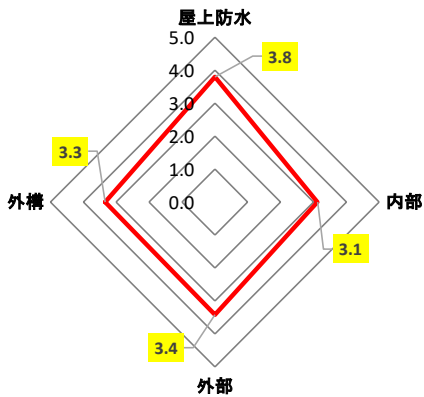
名 称	総合運動公園みゆき公園（みゆき球場バックスクリーン）		
所 在 地	嬉野市嬉野町大字下宿甲 2834		
評 価（評 点）	C (70)	建 築 年	平成 3 年
構 造	鉄骨造	延 床 面 積	562.00 m <sup>2</sup>
階 数	3階建て	耐 震 補 強	不要

【仕上等】

主な 外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板
	外壁	ボード張り（鋼板）
主な 内部仕上	床	コンクリート
	壁	木毛セメント板
	天井	－

【調査所見】

経年による老朽化は進行していますが、特に大きな問題は見られません。

全景	評価分布
	

⑤ 総合運動公園みゆき公園（全天候多目的広場）

【施設概要】


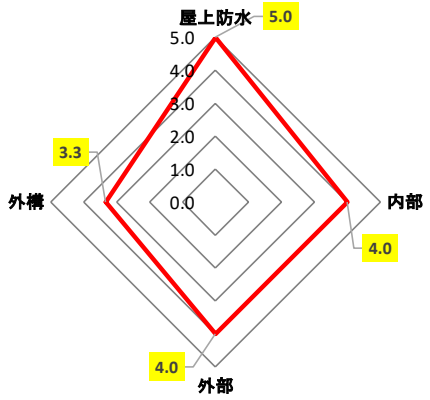
名称	総合運動公園みゆき公園（全天候多目的広場）		
所在地	嬉野市嬉野町大字下宿甲 2834		
評価（評点）	B (86)	建築年	平成 24 年
構造	鉄骨造	延床面積	2,685.00 m <sup>2</sup>
階数	1階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルトルーフィング+カラーガルバリウム鋼板
	外壁	コンクリート打放し+被層塗材 E
主な内部仕上	床	—
	壁	—
	天井	—

【調査所見】

特に問題はありません。

全景	評価分布
	

⑥ 北部公園（球場管理棟）

【 施設概要 】


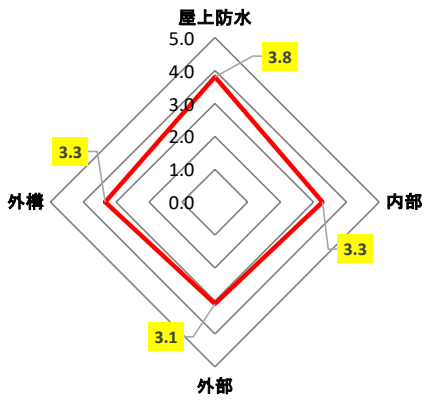
名 称	北部公園球場管理棟		
所 在 地	嬉野市塩田町大字久間乙 1893-2		
評 価（ 評 点 ）	C (68)	建 築 年	昭和 57 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	267.06 m <sup>2</sup>
階 数	2 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	折版
	外壁	化粧仮棒打放し、復層模様吹付材、センチュリーハイデラックス
主な 内部仕上	床	モルタル金コテ
	壁	石膏ボード、コンクリートブロック化粧積
	天井	化粧石膏ボード

【 調査所見 】

金属部の錆、外壁、床のひび割れ、バックネット裏の劣化等が見られます。  
内部では、天井仕上げの剥離や内壁のクラック等、経年による老朽化が進行している状況です。

全景	評価分布
	

(8) その他施設

① 下童排水機場

【施設概要】


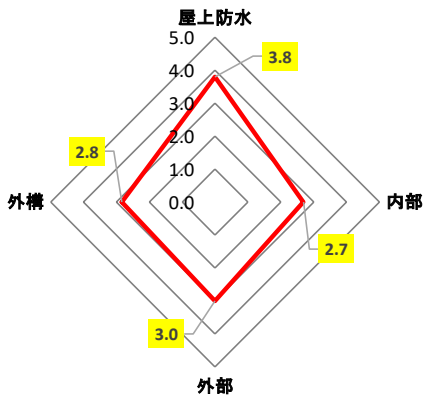
名称	下童排水機場		
所在地	嬉野市塩田町大字谷所甲 30		
評価 ( 評点 )	C (65)	建築年	昭和 58 年
構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	225.30 m <sup>2</sup>
階数	1 階建て	耐震補強	不要

【仕上等】

主な外部仕上	屋根	アスファルト露出防水、モルタル金ゴテ押工
	外壁	アクリル系リシン吹付 p
主な内部仕上	床	モルタル金ゴテ押工
	壁	コンクリート打放、モルタル金ゴテミガキ、石膏ボード貼り
	天井	セメント系リシン吹付、石綿板貼り

【調査所見】

屋上部は特に問題はありませんが、外壁は汚れやクラックが多く見られます。内部においては、内壁のクラックが多く目立ちます。

全景	評価分布
	

② 大牟田排水機場

【 施設概要 】


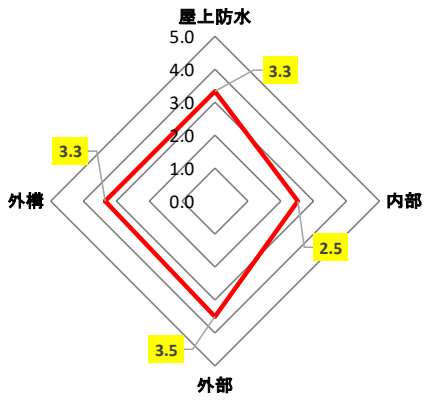
名 称	大牟田排水機場		
所 在 地	嬉野市塩田町大字真崎 741		
評 価 ( 評 点 )	C (66)	建 築 年	平成 10 年
構 造	鉄筋コンクリート造	延 床 面 積	312.37 m <sup>2</sup>
階 数	1 階建て	耐 震 補 強	不要

【 仕上等 】

主な 外部仕上	屋根	カラーベストコロニアル葺き、アスファルトルーフィング
	外壁	コンクリート打放シの上吹付タイル
主な 内部仕上	床	コンクリート木コテ押工、モルタル金コテ押工
	壁	岩綿吹付、モルタル金コテ押工 VP、ビニールクロス貼り
	天井	岩綿吹付、ジプトーン、化粧石膏ボード貼り

【 調査所見 】

外部では、軒周りの塗装剥離やシーリングの劣化が目立ちます。  
内部では、内壁のひび割れが散見されます。

全景	評価分布
	



## 第4章 対策の優先順位

嬉野市公共施設等個別施設計画





## 1 改修計画の優先順位

本計画における施設の改修計画は、築年数による改修の時期を優先し、現在までの改修等の実績を基に簡易劣化診断結果を考慮し検討します。同じ期間に多くの施設が改修を必要とする場合には、以下の内容により判断します。

### (1) 施設単体での優先順位

対象施設については、利用者の安全を確保するため優先的に対策を実施します。

優先度	検討項目	評点
1	直接的被害につながるような安全対策工事	10
2	漏水等、施設の基本的機能に支障が発生する可能性がある劣化対策工事	6
3	改修周期を超えて更新等がされていない老朽化した電気設備や熱源施設の更新対策	3
4	上記のいずれにも該当しない	0

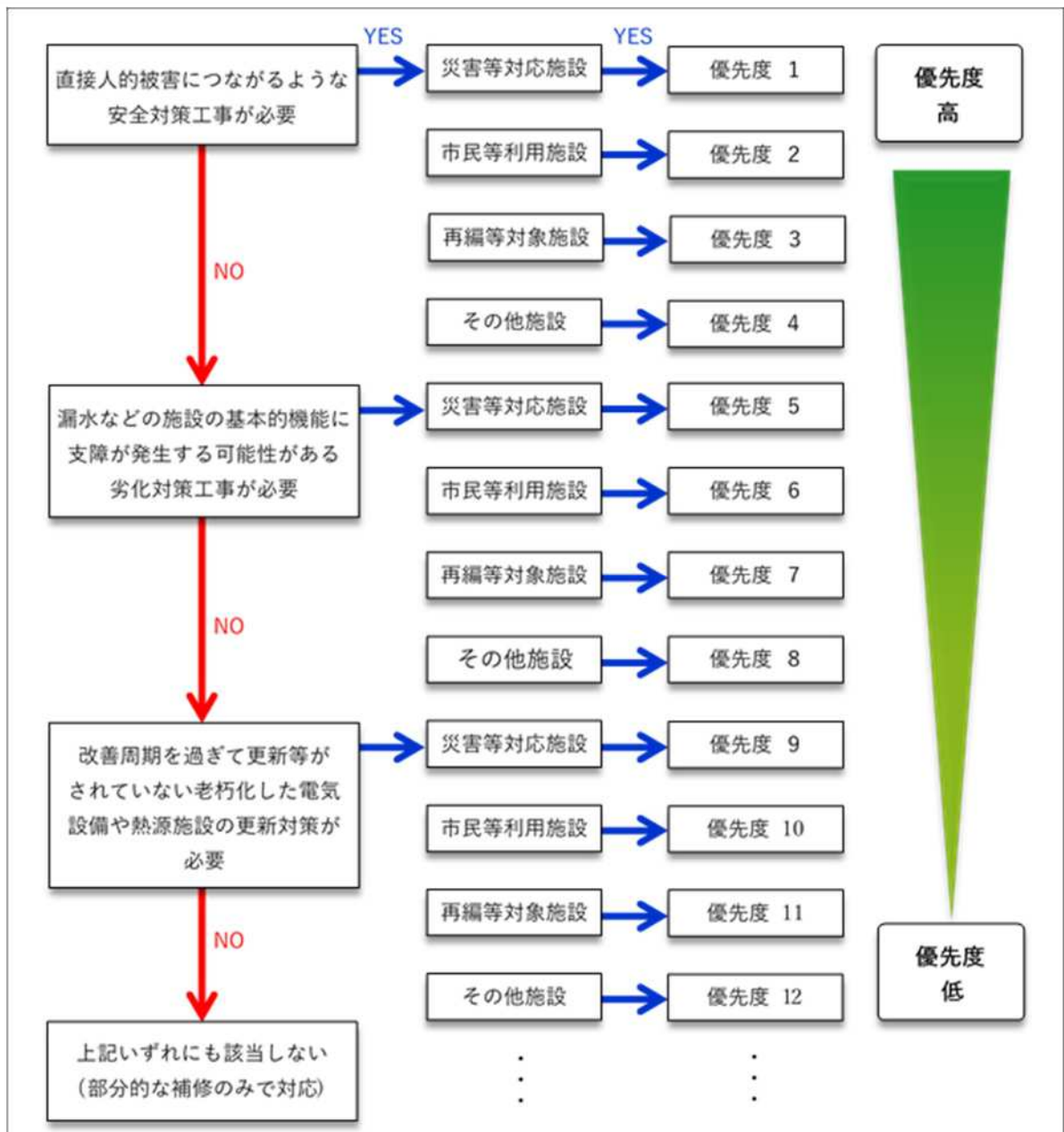
### (2) 施設利用の内容等における優先順位

対象施設については、施設利用の内容によって優先的に対策を実施します。

優先度	検討項目	評点
1	災害時の防災拠点となる施設や、避難所に指定されている「災害対応施設」	3
2	常時不特定多数の一般住民等が使用する「市民等利用施設」	2
3	再編整備や機構改革等が予定されている「再編等対象施設」	1
4	上記いずれにも該当しない「その他施設」	0

### 【 評価マトリクス 】

①施設単体優先度 \ ②施設利用優先度	災害等 対応施設	市民等 利用施設	再編等 対象施設	その他 施設
直接的被害につながるような安全対策工事が必要	1	2	3	4
漏水等、施設の基本的機能に支障が発生する可能性がある劣化対策工事が必要	5	6	7	8
改修周期を超えて更新等がされていない老朽化した電気設備や熱源施設の更新対策が必要	9	10	11	12
上記いずれにも該当しない。 部分的な補修のみで対応	13	14	15	16



【 対策の優先度 】

いずれにも該当しない場合、対象施設の築年数より対応項目について検討します。

【 築年数による対応項目 】

築年数範囲	対応項目
築 10 年未満	修繕対応等の検討
築 10 年～築 30 年未満	小規模改修等の検討
築 30 年～築 60 年未満	長寿命化の検討・実施 大規模改修等の検討・実施 建替えの検討
築 60 年以上	長寿命化・大規模改修等の実施，建替えの実施

これまでの考え方を踏まえた対策の優先順位を以下に記します。

## 【 対策の優先順位 】

順位	施設名	施設種別	優先度	築年数	劣化度	備考
1	嬉野庁舎（第1庁舎）	再編等対象	3	58	D	建替検討により事後保全
2	嬉野庁舎（第2庁舎）	再編等対象	3	40	D	建替検討により事後保全
3	嬉野市体育館	再編等対象	3	50	E	閉館
4	嬉野市体育館（別館）	再編等対象	3	50	D	閉館
5	老人福祉保健センター	災害等対応	9	39	D	
6	吉田公民館	災害等対応	9	37	D	
7	嬉野市中央公民館	災害等対応	9	42	C	
8	塩田庁舎	災害等対応	9	27	C	
9	五町田研修センター	災害等対応	9	41	D	
10	不動ふれあい体育館	災害等対応	9	24	C	
11	嬉野市文化センター	災害等対応	9	31	C	
12	大草野研修センター	災害等対応	9	30	C	
13	塩田保健センター	災害等対応	9	22	C	
14	図書館・歴史民俗資料館	市民等利用	10	33	C	
15	久間研修センター	市民等利用	10	41	D	
16	みゆき公園 プール・管理棟	市民等利用	10	34	C	
17	いきいきデイサービスセンター 湯っくらと	市民等利用	10	21	C	
18	北部公園野球場管理棟	市民等利用	10	38	C	
19	総合運動公園みゆき公園 みゆき球場・管理棟	市民等利用	10	28	C	
20	コミュニティセンター楠風館	災害等対応	13	16	C	
21	総合運動公園みゆき公園 クラブハウス	市民等利用	14	16	C	
22	嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館	市民等利用	14	12	C	
21	市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯	市民等利用	14	10	B	
22	下童排水機場	その他	16	37	C	
23	大牟田排水機場	その他	16	22	C	
24	総合運動公園みゆき公園 みゆき球場バックスクリーン	その他	16	29	C	
25	総合運動公園みゆき公園 全天候型多目的広場	市民等利用	-	8	B	築10年未満
26	社会文化会館 リバティ	災害等対応	-	6	B	築10年未満
27	うれしの茶交流館 チャオシル	市民等利用	-	3	A	築5年未満
28	うれしの市民センター	災害等対応	-	1	A	築5年未満
29	嬉野市体育館 U-spo	災害等対応	-	1	A	築5年未満
30	嬉野小学校放課後児童クラブ	市民等利用	-	1	A	築5年未満





## 第5章 対策内容と実施時期

嬉野市公共施設等個別施設計画



## 1 維持管理の項目と手法等

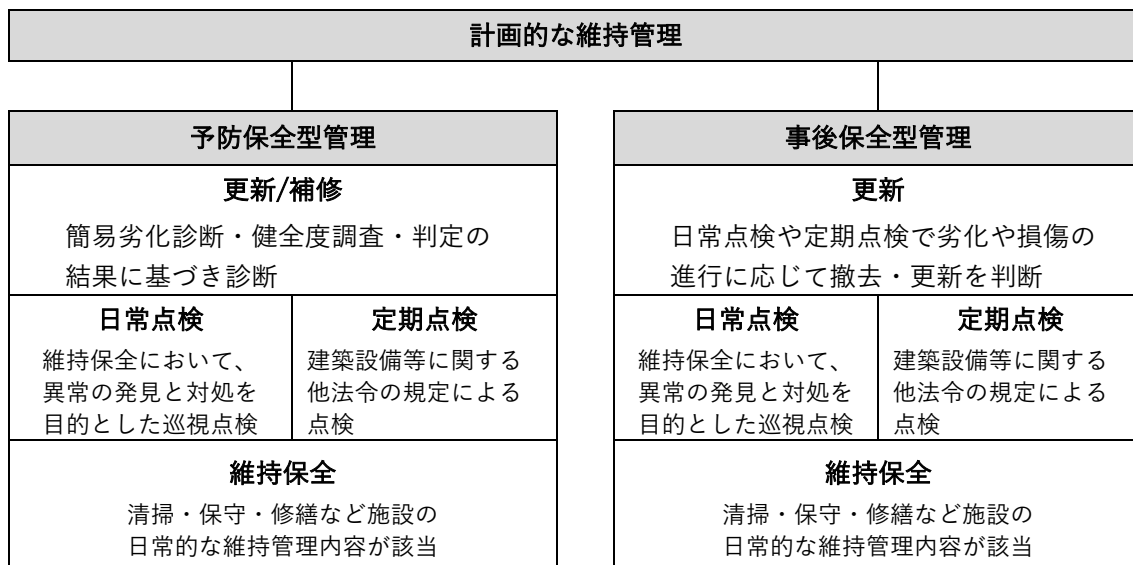
### (1) 予防保全と事後保全

本計画では、本市が保有する施設の長期的な利用を前提として、損傷が発生してから対応する対症療法的な事後保全型管理から、定期的な点検で早期に損傷を発見し、致命的な欠陥を発見する前の軽微な段階で対策を講じる予防保全型管理に切り替えることを基本としています。事後保全型から予防保全型に切り替える際の計画開始時期は、施設の老朽化や不具合に対して計画的な修繕・改修等を実施しておらず、その初期段階においては、未実施部分の保全を一斉に実施せざるを得ないことから、多額の費用がかかるとされています。また、小規模施設においては不具合が発生しても比較的迅速に対応が可能であることから、全てを予防保全型管理とするより事後保全との併用で管理する事により、経済的かつ効率的な施設管理が可能となり、施設の長期利用に対する管理に適しています。

これらのことから、本計画では施設の各部位のうち、老朽化等により施設の使用が不可能となるおそれのある「躯体」「屋根防水」「外壁」「電気設備」「空調設備」に対して予防保全を軸とした施設管理を行います。施設の老朽化を進行させる要因としての影響はさほど大きくないと考えられる内装の仕上げや、1年程度の周期で定期点検を実施している消火設備、及び比較的小額で修繕が対応可能なものについては事後保全型による施設管理を行います。ただし、施設によって用途の拡充や機能向上が必要となる場合は、予防保全型管理に組み込むものとします。

また、利用者の安全面や施設が持つ独自機能の不備等については常に早急な対応が必要となるため、日頃の点検・診断により不具合等を確認した場合には迅速に対応します。

【 予防保全型管理と事後保全型管理の概念図 】



【 予防保全型と事後保全型の区分例 】

改修工事	区分理由	予防保全	事後保全
屋根防水全面改修	部位の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
部分的な漏水箇所の修繕	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
外壁の全面改修	部位の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
ひび割れ・爆裂等の修繕	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
建具の修繕・更新	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
天井・壁・床	日常点検・診断による不具合発見時の迅速対応		○
受変電設備の更新	設備の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	
空調設備の更新	設備の耐用年数を考慮し計画的に改修を実施	○	○ <sup>※1</sup>
昇降機の更新・改修	法定点検等の結果による迅速対応	○ <sup>※2</sup>	○
消火設備の更新・改修	法定点検等の結果による迅速対応	○ <sup>※2</sup>	○

※1 空調設備のうち施設全体に影響が小さいパッケージエアコンは日常点検結果による事後保全とします。

※2 昇降機の更新や大型の設備(泡消火設備やスプリンクラー等)は、予防保全とします。

(2) 設備に関する予防保全の考え方

「電気設備」「空調設備」の予防保全には、定期的な点検、補修、部品交換、更新等を行う時間基準保全（定期保全）と連続した計測・監視などにより設備の不具合や故障を予知して部品交換や修理、更新等を行う状態基準保全（予知保全）があります。

状態基準保全は予知保全の一つの活用手段であり、劣化の兆候を検出して事前に手を打つもので、故障率の低下や設備の信頼性の向上等、費用の低減に効果があります。

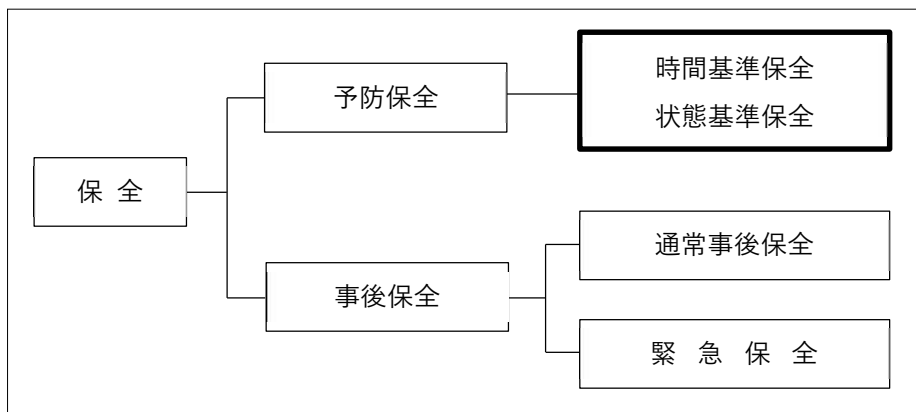
修理系機器は劣化や故障時には部品交換を行い、非修理系機器は機器更新による延命化が基本となります。よって、日常の点検の中で得られた情報を基に、部品交換や機器更新時期を判断することになります。

本計画では、電気設備や空調設備の管理は時間基準保全を原則とし、改修周期による予防保全に加え、法定点検等による状態基準保全を併用した設備更新を行うことを基本とします。

【 電気設備、空調設備等の保全内容 】

種 類	内 容
事 後 保 全	設備に故障が発見された段階で、その故障を取り除く保全方式
予 防 保 全	故障に至る前に寿命を推定して、故障を未然に防止する保全方式
時間基準保全	予定の時間間隔（定期）もしくは設備が予定の累積時間（経時）に達したときに行う定期的な保全方式
状態基準保全	設備の動作状況の確認、故障や不具合の確認及び故障に至る経過の記録や追跡などの目的で設備の状態を監視し、その監視に基づき行う保全方式





【 電気設備、空調設備等の保全体系 】

(3) 自主点検

本計画では、保有する施設の自主点検に関して、外部委託等を含め年1回以上実施するものとします。自主点検を行うことで、劣化箇所や危険箇所を早期に発見でき、適切な修繕を早期に実施することが可能となります。特に電気設備や空調設備については目視等による自主点検を行い、運転状態における異常の有無を確認することも重要です。具体的な点検項目や手法は、建築基準法に定める建築物定期点検項目等を参考に実施します。

2 整備水準及び改修内容

(1) 建築物の耐用年数の考え方

建物の寿命は、構造や立地条件、使用状況の違い等によっても大きく左右されますが、階高や広さなどに余裕を持った建築物や、1981(昭和56)年以降に建設された新耐震基準に該当する建築物は、計画的な保全を実施すれば100年以上も長持ちさせることができる可能性もあります。

しかしながら、建築物の耐用年数は老朽化による物理的な耐用年数だけでなく、経済的、機能的な観点により建替えや解体されることも考えられるため、総合的な観点から目標耐用年数を設定します。

次頁に記す耐用年数決定の要因のうち、「法的要因」については法定耐用年数が示されていますが、「物理的要因」については、施設の利用目的に応じて様々な年数が設定されています。また、「建築物特性要因」については特に設定はなく、個々の施設の特性・機能、設置場所、社会的な要求、利用頻度、経済性等の建築物を取り巻く環境的による要因が使用年数を決めるものとなります。

【 耐用年数決定の要因 】

耐用年数決定の要因		内容
① 法的要因		固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた年数。
② 物理的要因		建築物の躯体や構成材が、経年劣化等による自然的原因や物理的あるいは化学的原因により劣化し、要求される限界性能を下回り、建築物が滅失する年数。一般的には、事前に自然崩壊する前に解体され、更新することになる。
③ 建築物特性要因	1) 機能性	使用目的が当初の計画からの変更や、建築技術の革新や社会的要求の向上による機能の陳腐化、もしくは新たな要求が求められ、建築物の形態や構造等、新しい要求に対応できない場合は、機能的な寿命に達したと判断し、更新することになる。
	2) 経済性	建築物の機能が低下していく中で、不具合や故障が発生するため、事前にもしくは事後にその復旧を行う必要が発生する。不具合や故障の程度や頻度により、継続使用するための修繕費その他費用が更新費用を上回り復旧する方が高額と見込まれる場合は解体され、更新することになる。

※耐用年数の長さは、一般的には①<③<②となる

① 法的要因による耐用年数の設定

減価償却資産の耐用年数に関する省令により構造別に耐用年数が設定されています。

【 法的要因による耐用年数(最大) 】

鉄筋 コンクリート造	鉄骨造	木造	その他
50年	38年	24年	41年

資料：減価償却資産の耐用年数に関する省令

② 物理的要因から決定する耐用年数の設定

鉄筋コンクリート構造においては、「建築工事標準仕様書・同解説鉄筋コンクリート工事(日本建築学会)」(以下、「標準仕様書」という。)に記されている鉄筋コンクリートの目標使用年数により、目標となる耐用年数が設定されています。

【 一般的な耐用年数 】

耐用年数	根拠
鉄筋コンクリート構造：65年	日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説鉄筋コンクリート工事」による鉄筋コンクリートの目標使用年数

(2) 目標使用年数の設定

「建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)」では、建築物の望ましい耐用年数が下表のとおりに設定されており、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造の建物ともに普通品質で50年～最長80年、木造建物においては30年～最長50年の目標耐用年数となっています。

なお、建築物は多くの部位・部材により構成され、その耐用年数は個別に異なりますが、その中では構造躯体の耐用年数が最も長いため、これを建築物の目標使用年数と位置づけます。

【 建築物用途・構造に応じた目標耐用年数 】

用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			木造
	高品質	普通品質	重量鉄骨		軽量鉄骨	
			高品質	普通品質		
学校・庁舎	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y60以上
住宅・事務所・病院	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y40以上
店舗・旅館・ホテル	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y40以上
工場	Y40以上	Y25以上	Y40以上	Y25以上	Y25以上	Y25以上

目標耐用年数	代表値	範囲	下限値
Y150	150年	120～200年	120年
Y100	100年	80～120年	80年
Y60	60年	50～80年	50年
Y40	40年	30～50年	30年
Y25	25年	20～30年	20年

資料：建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)

また、「建築工事標準仕様書（日本建築学会）」では、コンクリートの設計基準強度を4段階に分けて下表のとおり計画供用期間を定めており、標準的なコンクリートであれば計画供用期間は65年となっています。

【 コンクリートの設計強度と計画供用期間 】

計画供用期間の級	計画供用期間(年)	コンクリート耐久設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )	大規模補修不要予定期間(年)	限界供用期間(年)
短期(一般)	30年	18	30年	65年
標準	65年	24	65年	100年
長期	100年	30	100年	-
超長期	200年	36	-	-
<b>計画供用期間</b> 鉄筋コンクリート構造体及び部材について、設計時に計画するコンクリートに重大な欠陥が生じない期間 <b>大規模補修不要予定期間</b> 構造体及び部材について、局所的な軽微な補修を超える大規模な補修を必要とすることなく鉄筋コンクリートの重大な劣化が生じないと予定できる期間 <b>限界供用期間</b> 継続使用のためには構造体の大規模な補修が必要となることが予想される期間				

### (3) 目標使用年数の方針

これまでの内容から、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造の建物の目標使用年数をそれぞれ 65年、木造の建物については 50年 に設定します。

既に築20年～30年程度が経過している施設については、竣工から概ね30年～35年経過した時点で、過去の改修や修繕内容及び点検結果等を考慮し、残耐用年数に応じた整備内容を設定することを基本とします。また、既に築35年以上を経過した施設については事後保全型管理を基本とし、目標使用年数までの適切な維持管理を図ります。なお、築40年以上が経過しており、著しい老朽化による外壁落下など施設利用者への危険性が危惧される旧耐震基準の建物については、修繕による維持管理だけでなく、施設の更新及び統廃合や複合化による適正配置の検討など、目標使用年数にとられることなく適切に対応していきます。

整備手法については施設の運営形態を考慮し、部位別や工種別など効率良い手法により行います。なお、整備水準は原則として原状復旧を基本としますが、省エネ改修、ユニバーサルデザイン等の機能向上については積極的に検討します。

改修内容については、築年数や部位の耐用年数から予想できる劣化状況により、改修範囲や工法を設定することを基本とします。

【 構造別目標使用年数 】

構 造	鉄筋コンクリート造	鉄 骨 造	木 造
目標使用年数	65 年	65 年	50 年

(4) 部位別の改修周期

改修周期については、建築物の部位別に耐用年数を設定します。なお、各部位の耐用年数は「建築物の耐用年数ハンドブック(公益社団法人ロングライフビル推進協会)」に示す区分に該当する耐用年数を用いることを基本とします。改修の時期は、この「標準改修年数」ごとの周期を前提とします。

【 用途による耐用年数区分 】

分類	集客力	該当建物用途
A	高	高級ホテル・高級店舗・等
B	中	一般テナントビル・商業建築・ビジネスホテル等
C	低	自社ビル・工場・倉庫等

分類 A：高級仕様の美観等を考慮して、耐用年数を短くし、改修周期を短縮。  
 分類 B：不特定多数の利用者を考慮して、多少耐用年数を短くし、改修周期を短縮。  
 分類 C：職員等の特定者の利用を考慮して、製品の機能が低下する一般的な耐用年数で改修周期を設定。

本計画における部位別の改修周期は不特定多数の利用者を考慮した分類 B を適用し、下表の内容で改修時期を設定します。

【 標準的な部位の改修時期 (例) 】

区分	構成 (P)	耐用年数	該当項目
主要部の仕上げ	屋根・防水	30	アスファルト露出防水
		20	シート防水
		30	アスファルトシングル葺
	外壁	20	吹付仕上 (厚付け仕上塗装)
		20	タイル仕上
	内壁	20	ビニルクロス、吹付タイル
	天井	20	化粧石膏ボード
	床	25	ビニル床タイル
外部建具	35	アルミ製建具	
電気設備	電灯・電話設備	20	照明機器 (蛍光灯)
	受変電設備	30	配電盤類 (室内)
	自家発電設備	30	ディーゼル発電機 (屋内)
	非常用照明	25	非常用照明器具 (電池内蔵)
機械設備	空気調和	20	エアハンドリングユニット
	衛生設備	25	大便器
	消火設備	30	消火ポンプ、ブースターポンプユニット
	エレベーター	30	エレベーター

資料：「建築物の耐用年数ハンドブック(公益社団法人ロングライフビル推進協会)」





## 第6章 対策費用

嬉野市公共施設等個別施設計画





## 1 現存率の算出

第3章に示す劣化診断を基に、「構造」「主要部仕上げ」「電気設備」「機械設備」の4大別に分類し、対象建築物の新築時に対する現在価値の割合を示す「現存率」を算出しました。

現存率の算出に採用する項目は、施設の寿命に特に影響を与える下表の5項目としました。それ以外の項目は寿命自体には大きな影響はないものの、施設の陳腐化等を招き、特に劣化が進行した場合、更には安全性にも影響する場合については別途考慮するものとします。

【 現存率評価項目 】

分類	項目	評価比率
構造	躯体	40%
主要部仕上げ	屋根・防水	20%
	外壁	20%
電気設備	受変電設備	10%
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	10%
評価合計		100%

※ 内装は施設の用途により維持レベルに差異があるため除外

なお、現存率の評点基準の目安は下表のとおりとします。

【 現存率調査結果からの評価基準 】

評価	劣化状況	現存率 評点基準
A	概ね良好	85点以上
B	部分的に劣化等が見られるが 安全上・機能上問題なし	65点以上 85点未満
C	広範囲に劣化等が見られ、 安全上・機能上低下している	40点以上 65点未満
D	劣化度が大きく安全上・機能上 問題であるため対応が必要	40点未満

評価の結果、築 20 年未満の施設で概ね良好な A 評価、築 30 年未満で部分的に劣化等が見られますが、安全上・機能上大きな問題のない B 評価となっています。

【 建物現存率と評価 】

施設名	名称	現存率	評価
市民文化系施設	嬉野中央公民館	80	B
	吉田公民館	73	B
	コミュニティセンター楠風館	83	B
	うれしの市民センター	100	A
	久間研修センター	62	C
	五町田研修センター	64	C
	大草野研修センター	72	B
	嬉野市社会文化会館 リバティ	93	A
	嬉野市文化センター	76	B
社会教育系施設	図書館・歴史民俗資料館	76	B
スポーツ・レクリエーション系施設	嬉野市体育館	61	C
	嬉野市体育館（別館）	64	C
	不動ふれあい体育館	67	C
	嬉野市中央体育館「U-spo」	100	A
	市営嬉野温泉公衆浴場「シーボルトの湯」	91	A
産業系施設	嬉野市茶業研修施設「嬉茶楽館」	87	A
	うれしの茶交流館チャオシル	100	A
保険・福祉施設	いきいきデイサービスセンター「湯っくらと」	73	B
	老人福祉保健センター	62	C
	塩田保健センター	73	B
	嬉野小学校放課後児童クラブ	100	A
行政系施設	嬉野庁舎（第 1 庁舎）	61	C
	嬉野庁舎（第 2 庁舎）	61	C
	塩田庁舎	77	B
公園	嬉野総合運動公園「みゆき公園」プール・管理棟	71	B
	〃 みゆき球場・管理棟	75	B
	〃 クラブハウス	78	B
	〃 みゆき球場バックスクリーン	70	B
	〃 全天候型多目的広場	96	A
	〃 北部公園球場管理棟	71	B
その他施設	下童排水機場	67	C
	大牟田排水機場	75	B

## 2 概算工事費の算出

### (1) 改修単価の設定

概算工事費は、更新単価や改修単価等を設定し、本計画の期間内に必要とする対策の工事費を算出します。

改修単価については、「建築物のライフサイクルコスト(国土交通省監修：平成17年発刊)」の掲載単価をデフレーターで調整した単価を使用します。

使用単価	算出単位
「建築物のライフサイクルコスト(国土交通省)」単価	延床面積当り

解体除却費用(33,800円/㎡：廃棄物処理費含む)については、「建築物のライフサイクルコスト第2版(国土交通省監修：平成31年発刊)」の掲載単価を使用します。

### (2) 事業費及び実施時期について

本計画にて算出した概算事業費及び事業の実施時期は、以下の理由等により変更される場合があります。

#### 【事業費等の変更要因】

- 国や県の補助金等制度の変化
- 物価変動等による経済情勢の変化
- その他事業等による財政状況の変化
- 災害等による予期せぬ状況の変化

### 3 事業計画

今後 10 年間の改修等に関する事業計画は以下となります。なお、事業の実施時期については、各種の状況の変化に伴い変更される場合もあります。

#### (1) 市民文化系施設・社会教育系施設

##### ① 施設の概況

2019 年に新設された、うれしの市民センターをはじめ、ホールを有する嬉野市社会文化会館「リバティ」、図書館を有する嬉野市文化センターと図書館・歴史民族資料館、そしてコミュニティセンター「楠風館」が立地しています。公民館は 2 施設、研修センターは 3 新設が対象となっていますが、これらは築後 30 年以上を経過しており、老朽化が進行している状況です。

##### ② 個別基本方針

建築後 30 年を経過し、老朽化が進む状況にある施設が多くありますが、厳しい財政状況を踏まえ、計画的な修繕等を実施します。また、中央公民館及び研修センターの 2 施設に関しては、旧耐震基準の建物であるため、修繕による維持管理だけでなく、更新や統廃合なども検討します。

また、本計画対象外の小規模な集会施設等については、今後は機能重複等の余剰が懸念されるため、施設の集約化や複合化を図るなど施設の適正配置を検討します。

#### 【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
嬉野市中央公民館	42	C	9	2043		162	
吉田公民館	37	D	9	2048	47		
コミュニティセンター 楠風館	16	C	13	2054	10		43
うれしの市民センター	1	A	—	2069	計画期間内改修なし		
久間研修センター	41	D	10	2044	20		
五町田研修センター	41	D	9	2044		15	
大草野研修センター	30	C	9	2040		6	
嬉野市社会文化会館 リバティ	6	B	—	2079	計画期間内改修なし		
嬉野市文化センター	31	C	9	2054	63		9
図書館・歴史民族資料館	33	C	10	2052			21

※嬉野市中央公民館の耐震補強工事を行う場合は別途 171 百万円の工事費が必要

## 【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
嬉野市中央公民館	●	●	●	●	
吉田公民館		●	●	●	●
コミュニティセンター 楠風館	●	●			●
久間研修センター	●	●	●		●
五町田研修センター	●	●	●		
大草野研修センター	●	●			
嬉野市文化センター	●		●	●	●
図書館・歴史民俗資料館	●	●	●	●	

## (2) スポーツ・レクリエーション系施設・産業系施設

## ① 施設の概況

2019年新設の嬉野市中央体育館(U-spo)をはじめとした体育館が3施設、お茶関連施設においても2017年新設のうれしの茶交流館「チャオシル」を含む2施設、そして市営温泉公衆浴場「シーボルトの湯」が立地しています。老朽化が進み耐震化が未実施の嬉野市体育館においては、令和元年度末をもって閉館しています。

## ② 個別基本方針

更新時期や実態に応じた劣化状況を把握し、定期点検等による予防保全的な維持管理を実施します。

## 【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
嬉野市体育館	50	E	3	2035	79 (除却)		
嬉野市体育館(別館)	50	D	3	2035	9 (除却)		
不動ふれあい体育館	24	C	9	2061			29
嬉野市中央体育館 (U-spo)	1	A	—	2069	計画期間内改修なし		
市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯	10	B	14	2060			28
嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館	12	C	14	2073			21
うれしの茶交流館 チャオシル	3	A	—	2082	計画期間内改修なし		

【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
不動ふれあい体育館	●	●	●		
市営嬉野温泉公衆浴場 シーボルトの湯	●				●
嬉野市茶業研修施設 嬉茶楽館					●

(3) 保健・福祉施設

① 施設の概況

公設のデイサービスセンターが嬉野に立地しており、老人福祉センターは嬉野と塩田の各地域に立地しています。2019年には嬉野小学校放課後児童クラブが新設されています。

② 個別基本方針

老人福祉センター及び塩田保健センターに関しては、災害対応施設に指定されており、整備の優先度が高く老朽化も進んでいるため、優先的な改修を実施します。

その他の施設については更新時期や実態に応じた劣化状況を把握し、定期点検等による予防保全的な維持管理を実施します。

【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと	21	C	10	2064			5
老人福祉保健センター	39	D	9	2046	35	43	
塩田保健センター	22	C	9	2063		38	14
嬉野小学校 放課後児童クラブ	1	A	-	2069	計画期間内改修なし		

【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
いきいきデイサービスセンター 湯っくらーと	●	●			
老人福祉保健センター		●		●	●
塩田保健センター	●	●			●

## (4) 行政系施設

## ① 施設の概況

本市の行政系施設は、嬉野と塩田の両地域に庁舎が立地していますが、嬉野庁舎の本庁舎は築60年近く経過し耐震要件も満たしていないため、この問題に対応すべく、嬉野市庁舎のあり方について検討している状況です。

## ② 個別基本方針

老朽化が進んでいる嬉野庁舎については本計画期間内に解体し、跡地もしくは周辺に新庁舎を建設する予定としています。

塩田庁舎については、新体制での活用方法を検討し、定期点検等による予防保全的な維持管理を実施します。

## 【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
嬉野庁舎(第1庁舎)	58	D	3	2027	建替		
嬉野庁舎(第2庁舎)	40	D	3	2045			
塩田庁舎	27	C	9	2058	5	53	41

## 【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
塩田庁舎	●	●	●	●	●

## (5) 公園

## ① 施設の概況

本計画の公園施設は、総合運動公園みゆき公園及び北部公園の球場が対象となっています。築20年～30年を経過している施設が多く、外部の劣化が進行している状況です。

## ② 個別基本方針

修繕等未実施の施設については計画的に修繕等を実施します。また、公園施設は建物以外でも多くの修繕等を実施しているため、修繕履歴等データを蓄積し更新時期や実態に応じた劣化状況を把握し、適切な更新・修繕を図ります。なお、みゆき球場については、2021年度にユニバーサルデザイン化改修を実施いたします。

## 【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
みゆき公園	プール・管理棟	34	C	10	2051		8
	球場・管理棟	28	C	10	2057	6	32
	クラブハウス	16	C	14	2069		14
	バックスクリーン	29	C	16	2056		7
	全天候型多目的広場	8	B	-	2077	計画期間改修なし	
北部公園球場管理棟	38	C	10	2047		11	

## 【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
みゆき公園	プール・管理棟	●	●	●	
	球場・管理棟	●	●	●	
	クラブハウス	●			●
	バックスクリーン		●		
北部公園球場管理棟	●	●			●



## (6) その他施設

## ① 施設の概況

その他の施設として、鹿島川及び塩田川に隣接する排水機場が2施設立地しています。

## ② 個別基本方針

躯体及び内部全体において経年による劣化が進んでいるため、財政状況を踏まえた計画的な修繕等を行います。

## 【 事業実施時期及び概算費用 】

施設名	築年数	劣化度	優先度	目標使用年度	概算費用(百万円)		
					2021   2023	2024   2026	2027   2030
下童排水機場	37	C	16	2048			9
大牟田排水機場	22	C	16	2063			22

## 【 改修内容 】

施設名	屋上防水	外壁	内装	受変電	空調
下童排水機場	●	●	●	●	
大牟田排水機場	●	●	●	●	●

